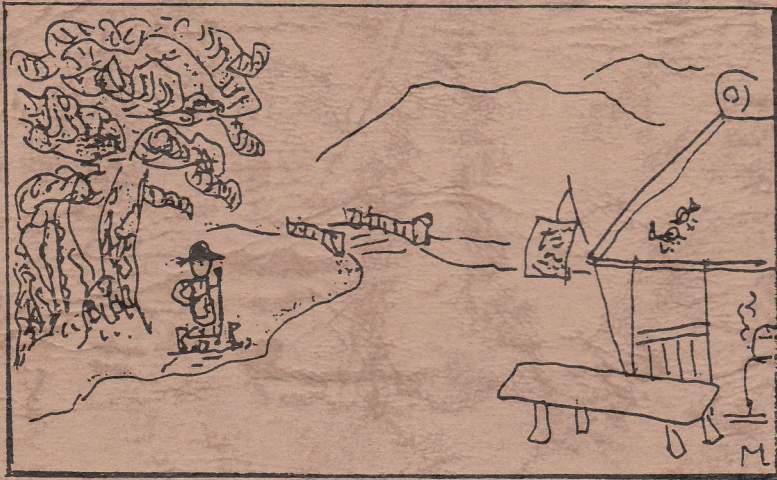


ふるさとの無形文化財

# 野津原方言 (前編)



野津原町教育委員会

◇ 発刊に寄せる	野津原町長 野津原方言調査会長	
◇ 発刊にあたり	野津原町教育長	
◇ はじめに	.....	5
◇ 協力参考資料	.....	8
◇ 方言 2,600語	.....	11
◇ 方言カルタ 方言番付	.....	69
◇ こぼれ話 (1)	.....	71
◇ 調査員プロフィール	.....	74

後 編 平成10年3月発行予定

- ・ 農作業方言 12か月
- ・ 民話. 伝承. 物語
- ・ 唄. 口説き. 方言カルタ
- ・ こぼれ話 (2)
- ・ 調査員あいさつ
- ・ おわりに

☆表紙題字 加茂佳代



# 方言集の刊行を祝して

このたび野津原町方言調査会のみなさんが、ふるさと野津原の方言を集められ方言集前編が刊行されましたことは、まことに喜びに堪えません。

郷土に伝わる伝説や民俗行事、民話などが次第に忘れられそうになっているいま、みなさんが自主的に同志を募り調査会をつくって手作りの研究をなさっていることは、本当にありがたく感謝と敬意を表したいと思います。

方言は、その土地の人々の生きざまが表現されているものであり、その意味で人々の生活の象徴でもあります。

土語とも言われる方言の中に、祖先の人々の生活を想像しながらその遠慮のない語らいの中にふるさとのよさを見出していきたいものだと思います。その意味で「きれいな共通語」のみの志向ではなく、人々の生活語としての方言と併せて学びながら、ふるさとのよさを感じとることが大切だと思います。皆さんの活動がふるさと野津原を担う青少年に引き継がれ、きっと、郷土を愛する青少年へと成長していくにちがいありません。

日常の生活の中で憶い出し、集まっては出し合い着実な成果を挙げているみなさんに改めて敬意を表する次第であります。

おわりになりましたが、この方言集が親しく読まれ、ふるさとを愛する人づくり町づくりに活用されますとともにみなさんのご健勝、ご活躍を祈念いたしましてお祝いのことばといたします。

平成 7 年 3 月

野津原町長 佐藤 典雄

# 発行にあたって

方言は、日本の古里で生まれ、そして語りつがれ、そこに育った人々の心に生きつづけています。父母から子へ、子から孫へ何代も語りつがれて来た方言であります。その中ですぐれたものは残り、あるものは、時代の流れと共に滅びて行くとき、突然佐藤先生から手紙を戴き「ふるさと野津原の方言調査を実施しよう」と云うことでした。「ヨダキイナアー」と一度は思いましたが、ボランティア活動ですから「ソゲンコツウ イードコロジャネエ頑張ろう」と指示に従い、平成5年5月からふるさと野津原の方言を後世に伝承しようと、7名の調査員で発足、その作業に取り組んできました。調査員皆さんの努力により、すでに、2,600語の集成をみて、「ホラミナァ シチ ヨカッタジャネエナー」と笑顔で語る調査員の皆さんに感謝しています。

当方言に引き続いて昔からの伝承物語り、民話、里の唄等調査研究し、平成10年には総集編が完成すべく頑張っているところです。

ふるさと野津原方言物語りを楽しく愛読して戴きますならば、幸甚に存じます。

方言調査会長  
甲斐 英行



# 方言集の発刊にあたって

生涯学習時代の到来とともに、社会教育、公民館活動の重要性が強く叫ばれております。

本町におきましても、学校教育、社会教育の連携、各種団体活動の推進に全力でとりくんでいるところでありますが、このたび方言調査会が自主的に結成され、地域に住む老人の方々の力強い学習が始まりました。今何とかして地域の方言を綴っておかなければ、ふるさとの方言が失われてしまうという熱意の現れであります。なつかしいふるさとの生活、ふるさとのよさを残していきたいという願いでもあります。知っているだけのことを出し合ってみよう、思い出してみよう。そして、整理する中でふるさとことばのよさを味わいながら後世に残していこうという発想でありました。

野津原町は、方々に昔を偲ぶ史跡があり、それと人々のふるさとことばが深いつながりをもっていることがわかりました。ことばを追って、各地の老人クラブと交流する活動も取り入れ、実に楽しいふれあいのひとときでもありました。

このようにして、自分たちで資料を出し合い収集のための聞きとりなど多くの苦勞と楽しさの中に前編の発刊の運びとなった次第であります。

なお、この編集は、出し合った方言を人々の生活事象によって分類し、さらに、五十音別に列記していく方法を取り入れ苦勞してつくった方言カルタは、ふるさとのあじを感じさせる楽しいゲームに活用されるものと思います。

いま、方言の収集が終わった段階であり、古くから伝わる民話や伝説等まだ、多くの課題がありますが平成10年の完成にむけて、調査員一同新たな希望と意欲に燃えていることは、なによりも喜ばしいことでもあります。

この方言集が学校の国語教育の中に生かされふるさと学習の有効な資料になりますことを期待し、調査員みなさんの一層のご活躍を祈念いたしまして挨拶といたします。

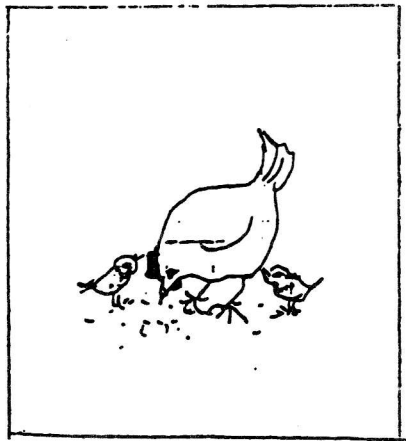
平成7年3月

野津原町教育委員会  
教育長 佐藤延登

## 方言について

一つの言語で地域差をもつことを「方言」というが、日本の方言は大きく分けると、沖縄と本土、東日本と西日本、太平洋岸と日本海岸あるいは、辺地と中央、さらに封建時代の人工的な地域割りが交流を押しえたり、日本語の歴史が古いため、中央からの改新の波が幾度も伝わって、方言の多彩さを生み出している。

この方言集は、そんなことを全く抜きにして、独断と偏見で会員が寄せ集め、多くの方から聞き取って生の声をまとめたもので、古くから使われ、一部は現在も生きた言葉として大切に使われている。日用語・ふるさと無形文化財でもある。





## はじめに

大分ん方言な、あんまり目だつもんなねえち言うけんど、アクセントやイントネーションが九州ばなれしちよるちいゆんで。そじゃあき、特徴のねえのが大分方言かんしれん。

いつでん気がつくが、気がつかんまま使いよる方言が多いが、それが又人情をかかえくうだふるさとん言葉じゃろうな。

「ナァ」ちゅうなあ。ふわりんとしちよっち、いいなあ。県北んしは、好かんちゆうけんど。

こん本は、早ういやあ、そげんこつう思うち寄せ集めたもんじ、素人の8人の物好きんじょうが、スキーモーゴーかけたごつ書えたもんじゃき、おもしろい時は笑うてな。うそんかわもひょいとするとあるかんしれんき、そりゃこらえなあ。

くわしいこたあ専門の先生が書いちくるるき、うっとどうは、とにかく今んうちい集めちよかん失うなちしまうきよだったもんじ、子供でん大人でん・年寄りでん面白う見ち読んじくるりゃ、とてん、よーきいっばいがいとうれしい。

それにこの本がこれから先、こんなこつう書く人になにか役に立ちくると、とてもうれしいち思うちよります。

まとめるにあたり、いろいろ本を見せてもらい参考にしたけん、その本を書いた人や話しちくれた人には、おおきにち頭をさげちお礼を申し上げます。

方言2600語の中には方言じねえのやら、本当は今使うとわりい字句もあるけんど、まとめとしては入れたが、いいでち言うけん入れました。ふるさとの無形文化財、野津原方言が何かの役にたちゃ、とてもうれしいことです。まあとにかく読んで見ちよくれ。

物好き8人の集めて書いた 野津原方言集です。

野津原方言は、人情のこもったもの（優しい）と、強い自我を現すもの（守るべき責任感）とがある。

長い歴史の中で戦乱に荒れ、平和が戻ると肥後領がつづき、肥後と京・大阪・江戸を結んだ街道を通じて若い言葉、優しい言葉が行き来して、新しい文化と共に根づいてきたものかもしれない。

方言が集まって共通語が生まれ、標準語がそこに育ってくる。これらを中心に調査員が2年がかりで調べあげた方言をまとめてみました。約2600語のうち、2つにまたがるものや、実際は方言でないかもしれない言葉もあるでしょう。又、現在は、死語となったもの、全く別の地方で生まれたものもあるでしょう。

専門的な方言集ではありません。肩張りのしない1つの読み物としてご覧いただければ幸いです。この冊子をまとめるにあたり、参考書や図書を参考とさせていただいた方々に、厚くお礼を申し上げます。

この冊子がこれから先、このような調査に役だてばこれにまさる光栄はありません。

さかしいな（元気ですか）、食べたな（食事すみましたか）、洗うな、植えよるな（洗いますか、植えますか）、何しな（どんなことしてますか）遊びにこんな（ひまな時はおこし下さい）、日常ごく当たり前に言う心のこもった言葉です。顔見知りの人以外でも気軽に話しかける。それは自分も健康であわせであると共に、その人も元気にその人なりのことをしていることに対する喜びあう言葉かもしれない。

しよわねえな（大丈夫ですか）、何かしゅうか（手伝いしましょうか）、いるもんねえな（必要なものはありますか）、用事ある時きゃあいつでん起こしなあ（いいつけ連絡して下さい）、ご難儀じゃったなあ（心配なことでしたね）、本当に困ったことを見ると、すぐ、手を出して助けたり支えてあげたり、そんな優しい面をもちあわせている。そのくせ、時として嫉妬したり、憎しみを感じたり足を引っ張ったりする根性もある。

そんな人たちが長い間使ってリレーされた方言は、ふるさとの文化財でもあろう。



調査員が町内の古老たちから、あるいは、古老たろの語らいの中から聞き取った約2600語をそれぞれに分かりやすいように分類してありますが、素人集団の手作りですからチグハグな点も多く、必ずしも選別とはないかもしれませんが、全員ボランティアの力で取り組んだ熱意は判ってほしいと思います。

農作業12カ月は、方言を使って古きよき時代を再現、作業の中にいかに方言がつかわれていたかを。

民話、伝承、物語りでは、古くからふるさとに語り伝えられたものを基本に、方言を混えて伝えてみました。

唄、句説きの中には、ふるさとよりむしろ、時代の流れ、肥後領時代の交流によって入ったもの、根づいて改良されたものまでがあるようです。

方言を今、まとめて後世に残しておくことの大切さ、調査員のプロフィールでは、持ち味を生かしてくれて冊子づくりにその人たちが努力して下さったことを、改めてお知らせ申します。

今日も気づかぬままに、きっと何回か方言を使った会話や生活をしていることでしょう。他地区の人が聞くと全く判らない言葉で人の心を結び付ける強さとの人情がかくされているのでしょうか。ふるさとをはなれた人が、時たまなつかしい方言（又は、それに近い）言葉を聞くとふるさとに心をはせるといいます。方言が交流して基本語ができたわけで、基本語の元には方言があったことも忘れてはならないでしょう。

野津原を取りまく大分、挾間、庄内、直入、朝地、大野地方、それに、江戸期の肥後領、岡領、天領、又、大野地方や大分市内でも小藩分立時代の旧領のそれらの言葉も可成り交差していますから、野津原に生まれ育った方言というと、相当難しいかもしれません。

それでも一番いいと自負したいのは、ふるさとがいいからでしょう、きっと。

## 参考資料

- ◇ 郷土史 野津原 (野 津 原 町)
- ◇ 原村小史 (原 村 郷 土 史)
- ◇ 大分方言 (高 田 一 彦)
- ◇ ほうげん集 (弥生町老人クラブ)
- ◇ テンバクロ (宮 本 輝 彦)
- ◇ 野津原町文化財こぼれ話 (文 化 財 調 査 委 員)
- ◇ 宇曾山ものがたり (石 原 美 希)
- ◇ 世界原色百科事典 (小 学 館)





野津原方言から 特色あるもの幾つか拾ってみた

①美しい言葉として

ツイチク	ついてゆくよ 連れて行って 共に苦勞しよう
テブラ	土産もってないが 何もない純情 すべて頼る
ドキタンナ	どこに行ったのですか 心配していた 結果は
ナカスカヤ	泣かせますか 同情します 気持ち判りますよ
ウシミ	嫁さがしの人がまず牛小屋に 無言のことばで
ナンカカル	寄りそう 安心できる ついてゆきたい思いで
ニイック	眠ったようだ 機嫌よく健やかだ 元気の証だ
ヒンニギル	大切な私の物(者)だから安心できるの
ヘモドル	元の場所にかえってくれ 心は通じあえて
モドカス	からかってみる 本当は好きで 心がからめて

聞いただけでもほほえみたくなります。方言には  
そんな優しい面も かねそなえています。

②優しい言葉として

カジケボウ	寒さに震えている 身も心も寒いのかと思うと
ダッチョル	疲れているのだろう 哀れさを自分におきかえ
ニガオレタ	大きいことが無事すんで 見ていて自分も喜ぶ
チョットクンナ	少しでいいんです 奥ゆかしさ 純さ
テタタキミズ	いい加減 控え目 ほのぼのとしていて
ナイチャラン	本当は共に悲しみを分かたい
ハラヒトツ	満足がえられて 見ていて何故かうれしい
ムゲネー	同情とこまやかな愛情と 共甘同苦の思い
モンジャキー	ご免ね ついあれこれあって でも大丈夫よ
ユーナラケーチ	よかったね もう大丈夫 人間一人は弱いが
カッスル	手をさし出して 支えて 心配しなくていいよ

③難しい言葉を 選んでみると (いくつ判りますか)

イテスクバル	返答に困る
オドロクセー	にほい 体臭
コンゲン	ほどほど おおもと 全部ともいう
ズツネー	肌が濡れて 人がまとわりついて
ドークル	悪ふざけ コッケイに笑わせる
ホメク	むしあつい 自然熱であつくなる
オトシ	ポケット
トッパイ	トーフ
ジリビヤキ	小麦粉を練って鍋や天パンで焼く
ユーロ	足の下半ウラ側の部分

④大分方言の主な番付表から

シャアシイ	うるさい
ヤツガイ	晩酌
フウガイイ	まんがよい 運がいい
ドオクル	ふざける
ワーマク	むしゃくしゃ
セチイ	つらい
メンドシイ	恥ずかしい
ヨダキイ	大儀な
クサレ	いじわる
ボクジャ	しまった
モドガル	かわいがる
ムゲネエ	あわれな
マツボリ	へそくり
ジャアジャア	そうです
スラゴツ	うそ
カラクジイ	手をかせ
オジイ	おそろしい
ホゲ	でたらめ
アジロジイ	立派な
シチョクレ	して下さい



野津原方言 「2600語」

いくつか特色を集めて

- 分 類
1. 食 品
  2. 動 物
  3. 植 物
  4. 子 供
  5. 親 子、家 族
  6. 衣 類
  7. 家 具、汁 器
  8. 健 康
  9. 仕 事、職 業
  10. 生 活、つきあい
  11. 住 居、まわり
  12. 冠 婚、葬 祭
  13. 農 具、作 業
  14. 行 事、芸 能
  15. 気 象
  16. 経 済
  17. 環 境、世 想
  18. ことば

(1) 食品

アマチャ	木の葉を利用して作る
アマジル	ぜんざい
アメガタ	アメ
アレ	餅つきなどに使うトリ粉
アンベエ	塩梅のいいこと
イチゼンメシ	一杯きりの飯
イノコモチ	亥の子につく餅
イル	鍋で物をいる方法
イモアメ	カンシヨで作る鮎
イモメシ	カンシヨを入れた飯
ウマニ	多種材料を使った料理
オチャオケ	お茶飲みのつまみ
カゴ	ヤマイモのつるにつくもの
カゴメ	”
ガニノメ	小型の豆の一種 アツキの代用
カンカラモチ	葉っぱを利用して作る餅の呼び名
キラス	オカラ
コカスモチ	粉粕を利用した餅
コカスダンゴ	” 団子
コカス	小麦粉をすって出たカス
ゴッソリ	ある物すべて
コネル	物で練りまわす
コビル	オヤツ 定時食の中間の仮食事
コブ	コンブ
サガリモチ	竹などにつきたての餅をつけて飾る
ササゲ	豆類の一種
ササモチ	笹につける餅(つきたてに)
サトオオコシ	黒砂糖を桶の中で掘りおこす
サンチンメシ	他の材料を入れて炊く飯
シオモン	塩づけして保存魚としたもの
ジャガイモ	パレイシヨ
ジュクシ、ズクシ	柿のうれすぎたもの
ジリビヤキ	小麦粉で軟らかく焼いたもの
ズイキ	里イモのクキを干したもの
ススリモチ	つきたての餅を酢ジョウユで食べる
ダノモン	牛. 馬の餌
ダノミス	” 水(飲用)
ダンゴジル	小麦粉の団子をひきのばした料理の一種

チギリモチ	つきたて餅をちぎる
ツキアゲ	フライ
テザカナ	持ちよりの魚
トイモ	カンショ
ドイモ	里イモ
トウジンボシ	干し魚
トッパイ	トーフ
トリコ	餅つきなどに使う粉
ドンク	川魚の一種
ナカメシグルリアカン	オハギ
ナバ	キノコ（シイタケ）
ニザトウ	三温糖
ハナモチ	竹の小枝につけたアラレ餅
ヒキノベ	小麦粉で作ったヤセウマなど
ビッチョ	うどん、だんご汁など
ヒヤキ	小麦粉などを火力で焼いた餅
ヒョウロー	食糧、主食
ブエン	生魚
フツモチ	ヨモギ入り餅
ホシイ	飯を水洗いして干したもの
ハウカブリモチ	カンショを小麦粉で包んでむした餅
マゼメシ	五目飯
ママ	飯
ミソデエ	味噌を添えて食べる食事
ヤキガキ	渋柿を焼いて甘くしたもの
ヤツガイ	夜に飲む酒
ヤマイモ	ヤマイモ

(2) 動物

イヤリ	アリ
ウナメ	メス牛
オコル	発情する（牛）
オフクサン	ネズミ
キナ	バッタ
アブラムシ	ゴキブリ
コッチイ	雄牛
コッコ	ニワトリ
ジョウランゲモ	女郎グモ
シラメ	シラミ
ダマ	馬のメス

チョウチョコ	蝶
ツバクロ	ツバメ
デンデンムシ	カタツムリ
バックン	カエル
ハナグリ	牛の鼻を通す具
ヒンキ	馬の発情
ベベノコ	牛の子
ホエル	発情
ホロホロ	馬の呼び名
マヘビ	マムシ
マワリコマ	馬の種付けをする
ワクド	カエル
ヤワタラ	蛇（青大将）

(3) 植物

アカマンマ	水引草
アケボ	アケビ
アマネ	草の根
イドラ	野バラ
エカキシバ	芝の葉っぱ
オリバナ	万寿抄華
カラスコベ	カラスウリ
カラスコブ	”
ガラメ	野ブドー
カンノンソウ	野草花
ギナン	ギナン イチョウ
キナ	イナゴ
クワイチゴ	桑の木の実
コエマツ	松の根の肥えた部分
コチョコチョコノチ	サルスベリ
サトガラ	河原にある野草
ジイババ	山野ラン
シビトグサ	ドクダミ
スズ	竹の一種
タチワケ	ナタ豆
チョコ	栗の実の入らぬ分
テマリコ	アジサイ
トビシャク	ホウセンカ
ネムリコ	ネムの木

ネンブチ  
ハカマ  
ヒガンバナ  
ヒヨコグサ  
ホヤ  
リンチョウ  
ワクドグサ

竹の根を利用したムチ  
草の下の方の皮  
万寿抄華  
ハコベ  
麦のカビ菌の一種  
沈丁華  
水田の草の名

(4) 子供

イケ  
イッケントビ  
イロチョウグ  
ウチ  
エエラシイ  
エンナワ  
エンペツ  
エンペツをトグ  
カクレンボ  
カゲフミ  
キナ  
クギウチ  
ケツピラ  
コツリコンブ  
ゴムジュウ  
ジンヤトリ  
ダンダントビ  
トギ  
ネコンタマデッポウ  
ネブリコ  
ハジキワナ  
パッチン  
ヒョンヒョンクリ  
ビーロン  
ビビコ  
ベベンコ  
ユキアシ  
ユサンゴ  
ワナカケ  
ワマワシ

スズリ  
片足とびの遊び  
色絵の具  
紙製のビタ  
愛らしい  
コマをまわすひも  
エンピツ  
エンピツを削る  
鬼役がかくれた人を探す遊び  
カゲをふみあう遊び  
黄色  
釘を打って陣取りをする遊び  
おしり  
片足をあげてコツリあう  
ゴムの力で飛ぶ鉄砲  
陣取り遊び  
ゴムの高さをあげて飛ぶ遊び  
友達  
ネコノタマの力で飛ぶ鉄砲  
赤ちゃんのオシャブリ  
ヒモと竹で作ったワナ  
紙製の遊び具  
ドングリ  
ガラス玉  
背肩にのせる  
"  
竹馬  
ブランコ  
ワナをかける  
転がして遊ぶ



(5) 親子. 家族

アカ  
アネジョウ  
イケウチ  
イロミュー  
ウチ  
ウチンコ  
ウットウ  
ウマイドウ  
オカン  
オカチャン  
オクテ  
オジジョウ  
オジヤン  
オチャイレ  
オトコシ  
オトッタ  
オトゴ  
オナゴシ  
オバジョウ  
オバン  
オマイドウ  
カカ  
カタワレ  
キズモン  
ジイ  
シイチョル  
ダイショ  
チョウチンモチ  
ツレナウ  
トットン  
トショレ  
バア  
ハネコマ  
ヒッカクル  
ベッピン  
マエカケベッピン  
ミウチ  
ムコジョウ  
フミ

赤ちゃん  
姉  
親類  
色目  
家. 私  
私の子 家の子供  
私  
あなたたち  
母  
"  
おそぼう  
伯父 叔父  
おじ  
近所の人にお茶を飲んでもらう  
男たち  
父  
おわりにできた子  
女たち  
伯母 叔母  
おば おばさん  
あなたたち  
妻  
二人子の片方  
出戻り 離婚した人  
祖父 じいさん  
好いている  
嫁さんの生まれた家  
仲をもってくれた役  
連れ添う  
父  
老人  
祖母 ばあさん  
気質の荒い娘  
うまく仲良くなる  
美人  
エプロンで美人に変身  
近親者  
夫  
手紙 ラブレター

ヤウチ  
ヤンド  
ヤン  
ヨロケゴ  
ヨロケ  
ワガ  
ワサボウ  
ワスレガタミ  
ワレ

(6) 衣類

アカベコ  
アツシ  
アメグツ  
イマキ  
イモジ  
オトシ  
オモニー  
カマブタブセ  
ゲタノハマ  
ジキタビ  
シャッポ  
ジョッコ  
ツクロウ  
テヌギー  
テノゴイ  
ノコギン  
ノノコ  
ハラオビ  
ヒコズリ  
ヒダリマエ  
ブク  
フセ  
フウカブリ  
ベベ  
ホウカブリ  
ホコレル  
ハダツケ  
マエダレ  
メエカケ

家中の人 身内  
お前  
お前 あんた  
病身な子供  
病身  
お前  
早熟な子  
親の顔を知らず生まれた子  
自分 お前

赤いフンドシ  
厚手の冬用衣  
生ゴムの靴  
腰巻  
"  
ポケット  
重い荷物  
布をそのままあてて縫う  
下駄の齒  
地下足袋  
帽子  
下駄(女の子)  
修理する  
日本製テヌグイ  
"  
野良着  
春先の厚手の衣類  
サラシなどで巻く帯・牛馬の帯  
ハマの低い下駄  
着物の前を左前にあわせる  
綿入りの子供守用着  
修理用布 修理  
タオルで顔を包む  
着物  
タオルで顔を包む  
縫い目の糸が切れる  
腹巻きサイフ  
作業などで汚れないよう前にかけるエプロン  
"

(7) 家庭. 汁器

ウチイタ	うどんなどつくりを使う広い板
ウチダナ	小麦などを落とす台
ウンスケ	水物などを入れるカメ
オデンバコ	茶碗など入れる木箱
オキスクイ	火をすくう具
クラゲエ	木(竹)製の弁当箱
コタツ	火を入れて灰をかぶせて使う暖房具
コネバチ	粉などを調理に使う鉢
ジミ	灯りの芯に使う
チョウケ	水汲みなどに使う木製桶
テショウ	小皿
ハチリン	七輪の上にのせる空間用サナ
バッチョロ	竹の皮製雨笠
ハンド	水溜め用カメ
ヒオコシ	火をおこす竹製具
ヘギ	木をさいて造った食器(平たい)
ベントウゴオリ	編み造りした弁当箱
メゴ	小竹を編んで作った食器カゴ
ユビン	ヤカン

(8) 健康

アシガツル	急に足がひきつける
アセボ	アセモ
アタマツミ	理髪
アナマタグサレ	足にできるヒフ病
アバクル	予想以上に広がる
イノネ	足の付け根にできる病気
ウワシンドウ	理髪
カキムシル	カユサにかく
カサンバチ	ヒフ病で表面にでる異物
カサンツウ	”
キジ	乱雑に刈った頭髪
ギッチョ	左利き
コケ	ヒフのよごれ
サカシイ	元気. 健康
サカムケ	ヒフのキズ
シカブル	もらす
シッコ	小便

スイバリ	小さな異物がヒフにささる
ズク	頭. 大きい
スジガツル	筋肉のケイレン
スリムク	すりキズ
セメンエン	虫下し
タゴカス	骨を異常にする
タテヒザ	座る時ヒザをたてる
タレカブル	おもらし
チエネツ	小さい子供の突然発熱
チンコ	性器 (主として子供)
ツキヤク	月経. メンス
ツズ	ツバキ
ツブシ	足の中央
トコヤ	理容店
ドバキ	吐物
ハナタレ	鼻が自然に
ハラガセク	腹が痛む
ハリアゲ	頭髮を美しく整える
ハレモン	化膿する
ヒガラメ	斜視
ヒゼン	ヒフ病の一種
ヒダボウズ	足のヒザ
ブタ	肥えている人
フリーインナ	風呂に入りなさい
ベエ	食べ物をもどす
ベエロ	舌
へオタテル	オナラ
ボケル	人並み感覚がなくなる
ホテル	身体があつくなる
ボボ	女性性器
ホヤケ	ヒフの表面のハン点
ボーズル	感覚が悪くなる
マタクラ	股と股の付け根
マラ	男性性器
ムコウツラ	オデコ
ヤケハタ	火傷
ヤンメ	眼病の一種
ユーロ	足の下半分の裏がわ
ヨコイ	やすみ
ヨコネ	足のつけ根の病氣

ワズラウ

病氣をする

(9) 仕事. 職業

アシューカク  
イノチキ  
ウマンクソヒライ  
オセダス  
カナヤマ  
カブサウチ  
カモートグ  
クチブタ  
コウヤ  
サンブタ  
シモケシ  
ジョウモチ  
セキウチ  
ダカイ  
タケナワ  
ダツウ  
タネツケ  
チョウナダテ  
ツクリサカヤ  
テゴ  
テマガイ  
テモドシ  
ニヲカヤス  
ニガオリル  
ニトリ  
ネンシャ  
ハリコム  
ヒジイ  
ヒュートリ  
ヒルワキ  
ヘゴヒキ  
ホグ  
マツカキ  
マヤンコエダシ  
マワリクヤク  
ミズカタゲ

汗が流れる  
生活  
馬フンを拾う  
運をはこび出す  
鉱石とりの山  
麦の実を出したあと  
鎌を研ぐ  
俵の口を封じる入れ物  
染め物屋  
米俵のうけぶた  
寒い朝のフルマイ酒  
役所の書状配る人  
水の取入口の作業  
牛馬を飼う  
竹でつくったナワ  
盲人のアンマ師  
牛馬の交配  
建築の切込神事  
酒づくりの店  
手伝い  
手伝いのお返し 交互にする  
”  
荷物を片側に倒す  
物事がすんで安心  
荷物とり  
入念にする人  
精出す  
疲れる  
日雇いの人  
昼食の後  
竹のヒゴひき  
物に穴をあける  
松葉をかき集める  
牛馬の小屋の肥出し  
順番にくる役  
水をかついで運ぶ



ミズバン	水の番をする人
ミゾガリ	排水のために早く刈る
ミチツクリ	道路ブシン
ミツツクリ	”
メシワキ	食事あと
モノモライ	物をもらって歩く
ヤネガエ	屋根をふきかえる
ヨアカシ	明け方まで作業をする
ヨコイ	休み
ヨダツ	はじめ はじまる
ヨナベ	夜の仕事

(10) 生活 つきあい

アトツガイ	反対側から交互に一枚のフトンに寝る
イタジキバライ	行事の反省会
オコス	火を燃やす 物をたてる
オトヨリ	年のはじめ
カコイ	垣根
カンブクロ	紙でできた袋
コエマツ	松の根の肥えた分
サジクブル	マキを追加して燃やす
タアラオキ	俵をつんでおく所
タイマツ	マツの根を利用した燃料
タキモン	マキ 燃料
タク	火などを使っての料理
チョウズバチ	手洗い
ツボサキ	庭の先
デンキンバシラ	電柱
デンシンバシラ	電信柱
ハイアク	灰を利用した水
フロタキ	お風呂をわかす
ホヤ	電球
シマイシゴト	区切りをつける仕事
モエサシ	燃え残った燃料
ユカンシタ	床の下
ワラプトン	ワラをいれて作った床敷用
ワレキ	割ったマキ 燃料
ローソク送電	電圧をおとして送る電気

(11) 住居 まわり

アマタレ	雨のシズクの落ちる所
アラカベ	土をつけただけ
イシガキバナ	石垣の橋 石垣の上
イタジキ	板の間
イドバタ	井戸のそば
イノコバタ	” (小さい水だめ)
イノコ	”
ウチバリ	フスマの下地
ウワヌリ	カベの上をさらに塗る
ウワシンドウ	家の上部を改造する
エバリ	エバ クモの巣
オヤイノコ	大きい井戸 大きい飲み水溜め
カサ	上手の方
カマヤ	台所 炊事場
カミチョウス	部屋つづきにあるトイレ
ガラスショウジ	ガラスの入った建具
キドグチ	家の周りの入り口
クド	カマド
クミウチ	同じ近所の人家 隣保班
ケイズモチ	系図をもつ家 本家
ケエネ	垣根
ケツスミ	火を消して炭をつくる
コマエガケ	竹でカベヌリの下ごしらえ用
サカブキ	ワラでサカサマに屋根をふく
シモ	下手の方
ショウジノホネ	障子のサン
セド	空間 建物と建物のあいだ
センチン	トイレ
ダシアイ	みんなでだしあって
タケドイ	竹で作ったトイ
ツボ	庭
トイタ	板で作った戸
ドウコ	湯沸かしガマ
トオリモン	家の中で門になっている所
ドテ	土を積みあげて
トコロ	場所 そこ
トモイリ	カワラぶきと反対の流れにある
トリヤ	鶏小屋
ナカヌリ	土かげの上に塗るカベ

ナカムネアゲ	途中で区切って棟上げ
ナンド	夫婦寝室 物入れ部屋
ニワ	家の周りの空き地
ナイショ	茶の間 一家の集まるどころ
ハイヤ	肥料 肥をおく所
ハイヨセ	火事あとの片付け
ハシゴダン	階段用 かけてのぼる具
ヒヨケ	カワラ屋根
ブチヨウ	戸締まり用扉
フミツギ	足踏み 足台
ホッタテゴヤ	穴をほって立てる
ボンゴ	サラリとした土質
マヤンツシ	牛馬小屋の2階
ミソベヤ	味噌などを作る部屋 場所
ヤシキマワリ	家の回り
ヤネゴテ	屋根換え用コテ
ヨケ	溝 排水路
ロ	イロリ 火をもやす場所

## (12) 冠婚葬祭

アネサンカブリ	若い娘のタオルかぶり姿
アルク	嫁入り
アリツケバアサン	嫁入りについて泊る人
アリツク	無事に結婚した
イイナツケ	小さい時から決めた仲
イトコミュート	イトコ間の夫婦
イリムコ	ムコ入り結婚
ウシミ	嫁ご見
エングミ	相手と組み合わせず
カナメウチ	日取りなどを決める
キンノワラジ	またとない縁
シュウゲン	結婚式 披露宴
サトガエリ	生まれた家に行く
シキイゴシ	略式結婚式
ショウガツアルキ	正月に里に行く
ダイショアルキ	生まれた家に行く
チャバシラ	お茶の葉が立つ エンギ
トリヨメ	子のない人がもらい嫁をする
トリコトリヨメ	子のない人が男女をもらう
トリムコ	子のない人がもらう夫

トリアゲバアサン	子供を生ませる女性
ナカダチ	仲人
ハツドマリ	初めて里に泊まる
ハツアルキ	初めて里に行く
ヒギワメ	日取りを決める
ヒモオトシ	幼児から少し成人する
ボンアルキ	盆に初盆の家にまわる
ヤブレシュウゲン	破談
ヨメナカセ	嫁をいじめるような人 仕事
ヨメゴナカセ	嫁を泣かせる つらくあたる
ヨメゴナシ	”
イケカキ	埋葬する穴を掘る
キタマクラ	北向き(方向)に寝せる
シブワケ	形見わけ 片身わけ
ハカワラ	墓地
マクライシ	仮に立てる石
マクラダンゴ	葬儀に供える米のダンゴ

(13) 農具 作業

アサヤマ	朝仕事に山に行く
アデマメ	畦に植えるマメ
アセリボウ	干し物を拡げる具
イデブシン	井路修理
イデ	井路
イナリグチ	竹製の口のついたザル
イモドコ	イモを貯蔵してツルを出させる
イモアライ	水を利用してイモを洗う
ウシグツ	牛のツメを守るワラで作った具
ウシカイ	牛を飼育
ウスノメ	臼に刻んだミソ
ウチイシ	ワラをうつ具の石
ウメウチ	草などをうめて起耕
オーコ	竹などをさして荷を運ぶ具
オーデマチ	大きい田
カケドイ	竹のトイで水を引く
カタゲボウ	物がかつぐ棒
カナ	草取り具
カブサウチ	実の入った麦を打つ 叩く
カマゲ	カマス

カラヒキ	牛馬を誘導するヒモ
カワホシ	川を干す
クサキリカゴ	草きりに使うカゴ
コエツマミ	肥えを手でふる
コエタゴ	肥えを運ぶ桶
コエジョウケ	肥えを入れる竹製ザル
コエタテ	肥えを積み上げる
コサク	土地を借りて作る
コヤシ	肥料
サクオトコ	やといの男の人(すみこみ)
サクミチ	作業道
サコンタ	せまい片隅の田
サッシマエ	牛馬の合図
サンワ	石灰など使って作る材料
サンドウラ	俵の口に入れる具
シガキ	厚鎌
シブウチ	柿の渋を使って網の補強
シマイシゴト	区切り仕事
ジャリカゴ	ジャリを入れたカゴ
ジョウバン	水をわける盤
シロウチ	シュロの縄づくり
シロナワ	シュロの縄
スクイ	米などをすくって他の物に入れる
スボ	クズ ゴミ
セキウチ	水のセキをつくる
セキアゲ	水を止めて水位をあげる
セマチナオシ	狭い田を広くする
ソッシ	牛馬の使い言葉 左
ダアダア	牛馬に待て 心配ないよ
タツ	牛の顔につける具
ダイバラシ	馬車の車輪を分けて長く使う
タツル	馬の足を湯で温めて
タネトリ	田植えに植え付け用の基本を作る
タネウシナイ	種まで取れない
タノクロ	田の畦 田のすみ
ダイー	つかれる
タミチ	田圃にゆく道
ダル	肥 下肥 竹製カゴ
ツチグレ	土のかたまり
ツチイレ	土をすくって麦にかける
ツツロク	俵あみの具



ツツラ	カズラの種類
テドイシ	小さいトイシ
テミイ	手で使う風力利用選別
トリアゲ	収穫
ドンドヤキ	穴に入れた木に上から火をつける
ナバヤマ	キノコを入れた山
ナバトリ	キノコ取り
ネジハチマキ	タオルで頭にまく
ネツケ	植え付け
ノコノメ	ノコの歯
ノコガマ	ノコ作りの鎌
ノシロフミ	苗代づくり
ハカマ	草の下の方についた方
バチ	小型の鍬の一種
バッチョロ	竹の皮で作った笠
ハナグリ	牛の鼻に通す具
バラ	竹製の物干し用具
ハラウビ	牛馬の腹にかける帯
ハルタ	一毛田
ヒンナモンニュートー	らくな労働 共同作業
フミキリ	苗代などに前もって印しを入れる
フルイ	物を選別する具
ボクト	竹や木の切れ端
ボスボス	石油発動機
マエ	牛馬の用語 右
マブシ	養蚕用語
マヤンコエ	牛馬の肥
マヤンツシ	牛馬小屋の二階
ミスオハズス	水を止めてしまう
ミスコエ	水にとかして使う
ミナクチ	水の入り口
ムッカラ	ムギの幹の方
メグリボウ	脱穀用の回転して叩く具
モーガ	土起こし具
ユサシ	ムシロ打ち機の具
ヨージンミス	火災防止用水
ワラコズミ	ワラをつんだ物
ワラアゲ	ワラを田圃から運び上げる
ワラスグリ	ワラのハカマを落とす
ワラウチツチ	ワラを軟らかく叩いてする具
ワラキリ	ワラを切る具

## (14) 行事 芸能

アミダクジ	クジ引きで吉 不吉
ウケモト	請けの世話
ウロイヨコイ	雨の日利用やすみ
オタビショ	仮の宮 神幸の休み所
カケシバイ	小屋がけ芝居
キョウゲン	芝居
クチシャミセン	口で三味線の氏りを
クドキオドリ	口説きに合わせておどる
ゲンザン	軍事の物語り
サナブリ	田植えのすんだ行事
ジゴクイリ	忙しくなる前の行事
シバトリコオジン	神楽を舞う役のひとつ
シロウトエンゲイ	素人がする芝居 狂言
タウエヨコイ	田植えのすんだ休み
タノモン	抽選で交替で当たりをきめる
ナカセル	上手でもらい泣きする
ハナ	ご祝儀 金のつつみ
ヒブセ	火の用心の神 仏
フレル	知らせる
ミコシマワシ	神輿を巡回する
ミコシカキ	・ をかつぐ人
ムチヤキ	牛馬を追うムチを焼いて作る
ナオライ	終わりの慰労 行事の締めくくり
メイゲンサマ	名月祭り 月見
ヨド	宵祭り
ヨリ	集まり

## (15) 気象

アサヒバタケ	朝日のよくあたる部屋
アサグモ	朝のクモ(虫)はよいという
イイアンバイ	都合よく
イチノクレ	夕方の暮れ始め
ウムス	むしむしする
オオサム	少し寒い

オンドロ	アオミドロ
カイワルル	生まれ出る
カマ	トランス
オコボシ	星の種類
カエリジモ	大霜のあと下り坂天気
クモユキ	雲の流れ方
シケ	台風 大雨
シトツク	しめっぽい ベタつく
シトシトスル	”
ジメジメ	”
シモクズレ	霜で浮いた土がこわれる
シルシイ	雨や風でうっとおしい
ツキエカサ	月に丸い円の傘がついたように
トボス	あかりをつける
ドンドンサマ	かみなり
ナガセ	梅雨
ニシムクサムライ	2. 4. 6. 9. 11月の意
ヒガカゲル	陽が西の方に入る
ホケガタツ	湯気が立つ
ホメク	あつくるしい
ユウベ	昨夜
ユウヒダ	夕陽のあたる水田
ユウムカデ	夕方のムカデは吉
ヨナ	火山灰

(16) 経済

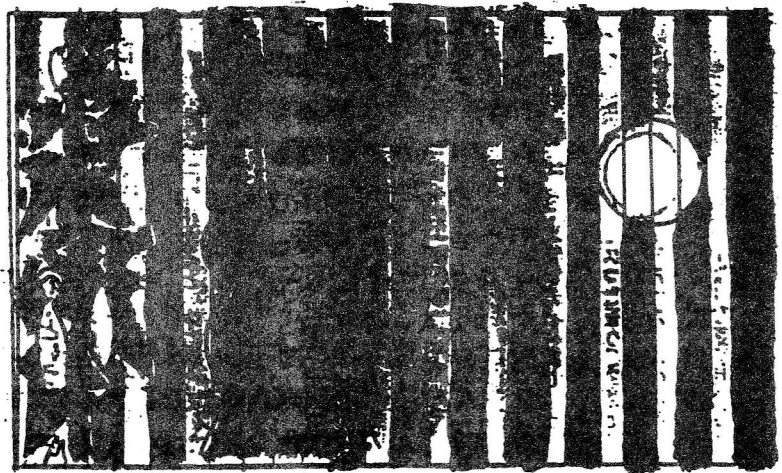
アブノメンタマ	旧50銭
オイ	追加する
カイモン	物を買う
カイバン	買う番の人
カクウチ	マスで飲む酒
カチ	物の値打ち
カケウリ	つけて買う
カケトリ	未納を集める
ガマグチ	サイフ
カヨイ	冊子の帳面 台帳
カリン	借らない
キンチャク	サイフ
サカテ	会合などの会費

サダメ	小作料
サミイ	少し軽い 少ない
サンニュー	計算
ジョウノウ	税金を納める
ゼニ	お金
ダシアイ	共同出資
タノモシ	助け合い 抽選で利用
チギ	ハカリ
ツケ	借りておく
ドーヨー	必要経費
ナイショガネ	こっそり持っている金
ナンボ	いくら
ヌヒト	盗人 物とり
ハントリ	記録帳 ひかえ
ヒアイ	利子
ヒカリ	みんなでだしあつての会
ヒョウロウ	食べ物 主食
ヒンシャ	貧しい人 小作人
ブゲンシャ	豊かな人 地主
フゴウ	合格しない
ベンキョー	安くしておく
ヤツガイ	寝る前に飲む酒
ワニグチ	サイフ

(17) 道路 環境 世想

イシバシ	石で作った橋
イシダタミ	石をしきつめた道
イタバシ	板でかけた橋
オイテー	大分に
オオミス	洪水
クズルル	こわれる
クユル	”
ゴオソウ	ゴミ
コマカケ	牛馬の落ちるのを防ぐ石つみ
ジリー	ぬかるみ
シケ	台風
タケテー	竹田に
タケタチョッコー	竹田行き乗合バス
ツジ	道の別れ道
ドテ	土でつくったもり土

ドバシ	板の上に土をのせた橋
トビバシ	石を点々と並べた橋
ドンドンオトシ	井路などから水を落としている所
ヌキ	トンネル
ハッパ	ダイナマイト
ハンショー	火の見ヤグラの鐘
ヒノミヤグラ	防火用の高台
ボソ	草木の繁った所
ヤキコム	野焼きで別の所に火が飛ぶ
マルキバシ	丸木を組んだ橋
ヨナ	火山灰
ワカサレ	分岐点



(18) ことば



(あ)

アア	はい
アイタマア	あの人は どうしたの
アイタ	あの人
アイツ	”
アイ	はい
アイソワライ	上手に合わせて笑う
アウ	合う
アエル	きつと合う
アエタ	合った
アカママ	赤飯
アカチヨコベ	相手をけなした形態
アク	あいてしまう
アゲナン	あんな人は あんな物は
アゲンチコゲンチ	あんなふうに こんなふうに
アゲナ	あんな
アゲンコツウ	あんなことを
アゲヨセン	あげるのに間にあわぬ
アゲソコナウ	あげる機会を失う
アゲマイ	小作米
アコギ	無理やり
アシガツル	足のケイレン
アシグセ	足ですぐ動作する
アシヨクズス	アグラ
アシューケーチヨル	汗をかく
アシタンコツモ	明日のことも
アシラウ	適当に合わせる
アシヲダス	赤字 欠損
アセル	あわてる 気がせく
アゼゴシ	睦をこえた先
アソビユキナー	遊びに行きなさい
アソソジャラン	遊んであげなさい
アタリチラス	心が乱れて人にあたる
アタリマエ	当然
アタリメエ	”
アタデ	急に
アツカンイリ	高温の風呂好み
アッチアラレン	とてもないこと
アツカマシイ	強情な
アチイ	あつい 厚い

アッチ	あちら
アツグルシイ	あつくてムシムシ
アッコンシャ	あの家の人は
アテハマル	うまく合う
アテガウ	決めてあげる
アテガハズレル	予定が変わった
アテソコナウ	当たらなかった
アテハズレ	” 予想がはずれる
アテコマ	雄馬
アテンボカ	あてなしに言う
アトビク	うしろにこぼれる
アトガタリ	あとで語る人
アトサガリ	うしろにさがる
アナツリ	石垣などの穴の魚を取る
アナバチ	女性性器
アバケン	たくさんあって 拡がって
アバカン	”
アブラゾウキン	油をつけた布
アホラシイ	話にならぬ
アマエル	甘える 人をあてにする
アメシズク	雨のように
アラク	ひらく 間があく
アラムテエ	荒々しい
アラマシ	雑 入念にしない
アリヤーセンニ	ないのに
アリュウ	あれを
アルデ	ありますよ
アレージャ	あるはず
アローアッタケ	あれこれいっぱい
アンナ	あのね
アンペラ	ワラ製の目の荒いムシロ

(い)

イイエナコト	そんなこと嫌いです
イイチコ	いいです
イイキビ	いいあんばい いい気味
イイアンベ	いいことに
イイデ	よいです
イイカブル	言いそこなう
イイソコナウ	失言する 予想外のことを言う

イイワケ	思いを明かす
イイコト	良いこと
イイジャネエナ	いいじゃありませんか
イイツケチャル	告げ口する
イイツケチヨル	”
イイコミ	束にして取り入れる
イウ	言う
イウナ	いわないで
イカセン	行かせない
イカレン	行かれない
イカスル	行かせる
イキナタリ	ほったらかし
イキソコナウ	行く機会を失う
イキツク	到着する 疲れ果てる
イキオクレ	婚期を失う
イク	行く 通る
イケル	埋める 活ける
イコクモン	変わった物
イサブル	ゆさぶる
イサギー	あっさりした気質
イジクル	あたりまわす
イシガキトリ	石垣を積む
イジクリマワス	あたりまわす
イソガスル	せかせる
イタギレ	板の切れ端
イチゴモネエ	たいした物 さすが
イチベエ	尚更
イッカクル	相手にかける 水 湯など
イッチャラン	行ってあげなさい
イッチクル	行って来ます
イッチキタ	行って来た
イッペエ	一杯 たくさん
イッチョク	行っておる
イッチョン	少しも
イップク	ひと休み
イツカモ	何日も いつだったか
イックリカヤス	傾けて倒す
イッカ	一荷 バランスのよい左右の荷
イップクリュー	変質者 短気者
イデサグリ	井路で手探り魚取り
イテスクバル	返答に困って

イトマゴイ	お別れ言葉 挨拶
イナシイ	帰らせる 帰らせなさい
イニタガル	帰りたがる
イニソコナウ	帰る機会を失う
イヌル	帰る
イバル	強気を張る
イビショコネー	見るからに汚い
イママジ	今まで
イマシガタ	たった今 さっき
イマカラデン	今からでも
イミル	ふえる 多くなる
イミリデータ	ふえはじめる
イモメシ	サツマイモを入れた飯
イラ	ウロコ
イラブカス	人をだます
イリソコナウ	入れ間違う 火でいるのを失敗する
イリビャクショウ	入植農家
イレクル	人をだます
イレアグル	情に夢中になる
イロカセ	干す
イロク	干し上がる
イロアイ	色のさまざま
イワレン	言われぬ
インキョヤク	老人のする仕事 世話
インキョシゴト	”
インチャ	いいえ

(う)

ウエータ	沸いた
ウウスル	何をのせる 牛馬につけて運ぶ
ウウチイケ	追っていけ
ウク	うかぶ うける
ウカバン	うかばない 気持ちがつうじない
ウケ	引き受ける 世話をしてあげる
ウシコロシ	ヒタイをひどく叩く
ウジケタ	軽く砕けた(やわく)
ウシミ	嫁ご見
ウシヲツクロウ	牛の病をよくする ケガなど
ウズク	ツキツキ痛む
ウソナキ	空位き

ウソンカワ	ウソばかり
ウソハッピー	多くのウソ
ウタチ	汚い 見にくい
ウタ	古くある口説き
ウタチゲネー	汚いように思う
ウチカブスル	頭から物をかぶせる
ウチクロウチ	食べて
ウチカブル	自分で頭からかぶる
ウツラウツラ	眠りの境地
ウツクル	投げて叩きつける
ウツポタル	“ 捨てる
ウツツル	物にあてつける
ウドム	すごい音をたてる
ウヌ	あなた お前
ウマンクソヒライ	馬糞を拾う (肥料に)
ウマンツノ	本当に珍しいこと
ウマレツキ	生まれた時から
ウミタテ	生んだすぐ
ウメー	おいしい
ウメーモン	おいしい物 珍しい良さそうな話
ウモネー	おいしくない

(え)

エ	鎌などの手でにぎる分
エエラシイ	あいらしい 可愛い
エカキシバ	葉っぱに熱をつけると白い絵がうく
エギー	ノドをほるような味
エトガシラ	エトの一番 ネズミ
エバリ	クモのエバ 糸状の巣
エラモン	えらい人 物事をうまくやる人
エラブル	自分で偉いと主張する人
エレゴツソウ	大変なご馳走
エンリョセンジ	遠慮しないでください
エンヤラエート	やっとの思いで
エートスンダ	やっとな終わった
エレヤッチャ	ほんとに上手な人
エークレンコツ	調子のいいことを

(お)

オイチータ	追いついた
オイニータ	追い越して先に行く
オイシイ	うまい
オオゴツ	大変な事
オオタ	背負った 追うた
オオル	芽が出る はえる
オオジョウギワ	終わりが 最後の場面 死の間際
オオイイ	大きく束ねる
オカシイ	変です そんなはずはない
オキ	マキの燃えた残りの火
オキノニ	起きたばかりに
オキモン	床などにおいてあるもの
オクテ	発育のおくれたもの
オコツル	誘いかける つくり立てる
オコリマワス	きびしく叱る
オコシキラン	起こしても起きないよう 起きなさい
オコトオオイ	行事が多い
オサワリ	そっとさわる
オサガリ	他の人の物を使う
オシナギイ	勿体ない
オシャベリ	話しの好きな人
オシヨル	折る
オシヨウバンニアズカロウ	接待の相手をする
オシモン	型にはめて押した菓子 ラクガン
オスガリ	頼み込む 依頼する 懇願
オゾオ	自分
オチボヒロイ	穂の切れたのを拾う
オチヨグル	中途半端に扱う
オチャヒキ	あてがはずれる
オチャ	ツマミを添えて飲む 三時の休息
オツケ	お汁 味噌汁
オツガル	こわがる
オッチモローチ	留守番をしていただいて
オテツキモチ	結婚式が無事にすんで出される餅
オテツカン	なでか落ち着かない
オトシワナ	穴を掘って仕掛けたワナ
オトシコミ	”
オドロクセー	にほい 体臭
オニガミ	架空の神

オバネ	山のいただき
オビトコビロ	帯をむすばないまま歩く
オビーチョケ	おぼえていなさいよ
オモシリー	面白い ユカイ
オラブ	叫ぶ 大声で言う
オリイ	おりなさい、私に
オリアウ	うまくまとまる
オリソコナウ	降りる機会を失う
オル	居ます おります
オレカタ	自分の家 我が家
オロシタテ	出したばかり おろしてはじめて
オンゴオンゴ	精いっぱいになっている火
オンノカエ	居りますか 居るかえ

(か)

ガイトウ	沢山
カカエモウサン	かかえるのに大変
カカエマワス	かかえてまわす
カキーアウ	やっと間に合う
カキチギル	うれた柿をもぎとる 収穫
カギ	錠前
カキコム	あわてていそいで食べる
カキヤネ	カキネ
カキムシル	爪で強くかく
カクウチ	マスで飲む
カキアツメル	そのあたりを集める よせ集める
カケアウ	打ち合わせ 折衝
カケル	釘にかける ためしに打診する
カケモン	床の間のカケモノなど
カケソコナウ	かけまちがえる
カケマワス	あちこちにかける
カゴージ	かかみこんで
カサヌル	つみかさねる
カサギ	椎茸などにかける小枝の木
カジケボウ	寒がり
カシムル	しまう 店をしめる
カシメル	・
カスル	水にふやける
カスゴロ	きらわれ者
カスワライ	情けのない笑い

カセイスル	手伝う
カタル	話して聞かせる
カタツラ	片側
カタナギ	片っ端から
カタゲマウス	かついで回る
カタルモン	いかがわしい商人
カタマリソコナウ	固まらないまま
カタワレ	二人子のうちの一人
ガチブルウ	寒さに震える
カッスル	加勢する
カッセ	手伝い 加勢する
カドユル	数える
カドヨケ	寄らず次の家による
カナ	草取り用小型金具
カナドル	手でひとにぎりにする
カナグル	”
カベナシ	軒下
カミノボリ	神事の一つ
カミキル	歯でかんで切る
カムギアグル	頭で持ち上げる
カムウタコタネー	構わないでよい
カヤル	倒れる 自然に
カヤス	” 人助け
カラクラウ	早く察する
カラゲル	下スソを引き上げる
カラナミダ	ウソ泣き
カラフキ	乾いた布でふく
カラグチ	口の軽い人
カワッタヤツ	変人 異国者
カワリバンコ	交代で
ガンタレ	役立たず 使い物にならず
カンノンサマ	女性性器
カンゴエ	冬に施す肥

(き)

キ	精液
キイチキチ	聞いて来て
キウマ	材木運び用木具
キオモム	心配する



キオガラグル	心をしっかりもつ
キガキジャネエ	心配で仕方がない
キガアウ	相性
キガトオクナル	心配で不安が高まる
キガマギレル	ほっと安心できる
キカセジョウズ	うまく話して聞かせる
キガキク	心配りがよい
キキジョウズ	うまく聞いてやる
キコメ	多く着なさい
キサガイイ	あっさりしている
キサネエ	汚い
キシメク	口悪く言う
キシャネエ	汚い
キタキリ	着たまま
キチョク	着ている 来ている
キツカイ	心配ごと
キツチョム	トンチ物 変わり物
キナー	きなさい おいで
キバラシ	心を休める
キビシユウ	きつく やかましく

キマリソコナウ	不調に終わる
キマグレ	呑気物
キミズ	胃液
キムズカシイ	気分がすぐれぬ
キモト	木のモトの方
キビル	束ねる
ギユウラシイ	さわがしい
チョウビンボウ	器用すぎてうまくもうけまい
キリアゲ	畦を切り上げる
キリマウス	まわりを切る
キリョウヨシ	美人
キリヲツケル	区切りをつける
キリキリ	断続的に痛む 激しく
キリグソ	山での大使
キル	物を切る
キーチョク	聞きました
キーチャラン	聞きません

クイター	食べたい
グウモネエ	全く参った
クウチャラン	食べてあげなさい
クエレン	食べれない
クエトブシン	こわれたタンボ修理
クエ	こわれ 食べよ
ククル	束ねる 結ぶ
クサレハル	意地悪
クサレ	”
クズ	文句を言う
クズス	こわす
クセモン	難しい人 怪しい者
グゼル	気むつかしく言う
クソボウズ	気悪な人間 気品のない僧
クタバレ	参れ 降参せよ
クチギレ	口にできる傷
クチゲンカ	口論
クチハッチョウ	おしゃべり上手
クチヤクソク	口で約束
クチウツシ	口から口で移す (小児など)
クチモガウ	反対意見
クチガサカシイ	気強くしゃべる
グツガキレン	引っぱり根性がない
クッサン	クシャミ
グツニュー	根性のはっきりしない
クツガクウ	クツで足を痛める
クドキモンク	古い唄など
クニナル	気にする 気になる
クニスル	”
クビル	束ねる
クベタ	火をもやすのに入れる
クモチ	9日につく餅
クラエ	食べよ
クラワスル	叩く
クラガエ	木製弁当箱
クラスミ	まっくらやみ
クラガリ	”
クラブ	公民館
クリー	下さい

クリソコナウ	くるのを失敗する
クラワスル	叩く
クラワルル	怒られる
クルウ	変になる
クルル	下さる くれた
クルワルル	叱られる
クレヨッタ	下さったよう
クロ	すみっこ はしっこ
クロウショウ	苦勞を承知の人
クワユル	口にくわえて
クワスル	食べさせる
クワレン	食べられない
クンナア	下さい
クンスク	下うち向く うつ向く
クンダリ	下り 下り坂

(け)

ゲイガコンメエ	芸上手
ゲサキー	下品
ケシカラン	もってのほか
ケタマガル	本当にびっくり
ケタクソ	縁起が悪い
ケタグル	けりとぼす
ケチンボ	ケチに徹する
ケチョクル	人をあしらう
ケツマラン	全くダメ
ケッカ	わりと 予想外
ケツゴロウ	つまらぬこと
ケッカワリーナ	” よくない
ケッカイイ	案外よい
ケツンス	尻
ゲドー	しまった
ケトバス	ケリとぼす
ケネル	足で押したりけったり
ケバル	リキム
ケムテエ	煙りが目に
ケリソコナウ	ケルのを失敗
ケリコロス	けてて殺す
ケル	足でとぼす
ケンタイ	自分勝手に

(こ)

コ	粉 子
コエタ	太った
コエガカカル	上手な芸人
コオチャラン	買わない
コガルル	コゲル
コゲーナリヤ	こんなになれば
コケル	つまづく
ゴケアワセ	別の物を合わせる
ココンコ	この家の子
コサクマイ	地主に納める米
コサグ	器具ですり取る
コシラユル	身の回りを整える
コシヤクナ	生意気な
コシ	二日続けて沸かす湯
コシー	がめつい
コシキー	”
コシミズ	浄化する
コズク	叩く
コズム	積み上げる
コソグル	そっとさわる
コソバイー	さわられて反応する
コチョグル	”
ゴチャゴチャ	雑多
ゴッチン	カタイ飯
コッカリ	これから
コッチ	こちら
ゴテーション	物事に気乗りしない
ゴテーションビョウ	” 気質
コデマチ	小さいタンボ
ゴテエナア	許して下さい
コテマル	集まる
ゴトツク	軽やかに音がしたり動いたり
コナス	いじめる うまく進める
コネクル	用具であたりまわす
コブル	歯でかじる
ゴマスリ	相手をうまく利用する
コユル	こえる ふとる
コラエジョウネ	忍耐づよい
コラエン	承知しない 許さない

コラユル	許す
コリイタ	殺した
コリユー	これを
コロ	物の下に敷く輪（リン）
コロゲマワル	転げて左右に動く
コロゲオツル	“ 落ちる
コンゲンクサル	ほとんどいたむ
コンクレー	これくらい
コンゴ	これから
コーチクル	かってくる
ゴーライタ	汚い犬 汚らしい
ゴーソーヤキ	ゴミやき

(さ)

サイダス	差し出す
サカタクリ	さかさま
サカル	動物性交
サカヌギ	さかさ脱ぎ
サキソコナウ	咲く機会を失う
サコーチョル	境地
サケダチ	酒を飲まない願ひ
サジカゲン	調理
サシアグル	双手で上に上げる
サジイ	すばしこい 早い
サシ	二人相対で 米の検査具
サジイ	させない
サシクベ	火にもやす補給
サゼアツメル	まわりの物を集める
サセル	まかせる してもらう
サセラレル	まかせられる
サセチャラン	まかせられない
サデツク	物が心につく
サッカリン	戦時中頃の甘味料
サトウオケ	黒砂糖を入れたおけ
サバヨミ	数をごまかす
サビー	寒い
サベル	撰別する
ザマーネー	雑できたない 不潔
サミシマイ	不幸の見舞い
サミシイ	淋しい

サラネブリ	おいしい料理
サラエル	ほり返して言う 美しくする
サラエゴト	”
サラ	新しい
サレガイ	してもらううれしさ
サレル	してもらう
サンブタ	おとしブタ
サンクリ	やりくり
サンダイ	賑やかにさわぐ

(し)

シオカマゲ	塩入れの吠
シオタル	塩が水分を吸ってたれる
シオレル	枯れる寸前
シカトシモネエ	つまらない事
シカラナー	叱らないと
ジカキソロバン	幼児への希望
シケチョル	つかれている
シケコム	”
シコー	格好 体格
シコースル	準備する
シコッチョル	多くなっている いばっている
シコ	準備
シコム	調合 加工 組み合わせる
シショー	神官
シソコナウ	失敗する
シタンクチ	女性性器
シタイナア	してほしい
シチクジイ	うるさく言う
シチミテー	して見たい
シチャラン	してくれない してあげない
シチモラウ	してもらう
シッポヌゲル	抜ける
シッチョル	知っている
シトウナイ	したくない 不承知
シトメンキ	とても手におえぬ
ジナシゴロイウナ	雑多に言うな
シノゴノイウナ	あれこれ言うな
シノベ	竹の一種
シビク	ビシリと叩く

ジブン	昼どき
シマイシゴト	区切りの作業
シマエタ	すんだ
シモクズレ	霜で土が落ちる
シモト	屋根替え竹
シモウチヨクレ	すまして下さい
シャガム	身体を低くくする
シャッチモッチ	無理やりに
シャガミコム	身体を低くしてしまう
シャベリマクル	おしゃべり
ジャーネー	ではありません
シャクル	アゴで合図
ジャキ	ですから
シャベリソコナウ	うっかり活きをする
シャリキ	小型の車
シャリコペー	頭に物を乗せて歩く
シャグ	押しつぶす
シャッチ	無理に
シュウヤ	しましゅう
シュウ	する
ジューバコツツキ	人のきらいな小さい事を言う
ショボクレ	つかれてみすぼらしい
ショーネツク	根性づく
ショノム	人をうらやむ
ショウジノホネ	サン
ショウジコシ	障子の次ぎの間
ショボショボ	みすぼらしい
ショーモネエヤツ	仕方ない人
ショージキナ	素直な人
ショワシイ	うるさい
ジョウシキヲハル	人と違った意見
シランフリ	知らぬふり
シラスンナ	しらせない
シリコソバイー	恥ずかしい思い
シリベ	知っている人
シルノミ	汁の具
シレット	ヒヤヤカ
シンショガタタン	財産がへる
シンショー	財産
シンキネー	気が重い

スイチョル	好きに
ズウシロウ	仕事嫌い
スエタ	いたんだ 腐った
スカン	嫌い
スカルル	好かれる
スカレン	嫌われる
ズスタケ	竹の一種
スソ	着物のはし
ズツネー	ぬれて気持ちが悪い
スツタリ	全くダメ
スットロク	本当にウソを
スットラク	”
スナマキ	古い民話
スナツチ	砂まじりの土
スヌル	スネてみる
スポクルル	ひからびる
ズボラケタ	すべりこける
スポ	小さいゴミ
スミダシ	カマから炭を出す
スモシレン	つまらぬこと
スモツクレン	”
スラ	本気でない
ズリオツル	すべり落ちる
スリヘル	すりのためにいたむ
スル	行動 スミをする
スレガウ	人と人がゆき交う
スワリソコナウ	座る場所を失う
ズンダレタ	感じの悪い格好
ズーシン	仕事ぎらい

(せ)

セオワタル	川の浅い所を渡る
セガイソコナウ	せがう機会を失う
セガウ	からかう
セカン	急がない
セガマル	無理にいわれる
セガユルージョル	背の発育が悪い



セキウチ	水路用のセキの補修
セセロシイ	うるさい
セセル	人の嫌いなことをする 言う
セチイ	悲しい
セチボズル	うるさく言う
セチボジカエス	・
セック	無理を言う
セッタク	折角
セドアイ	セドの間
セドカゼ	・ の風
セネクリカエス	言われた事に反発
セメアグル	対抗する
セメソコナウ	失敗する
セラウ	心情をゆさぶる
セランカ	押しなさい
セリイチ	牛馬などの市場
セリクリマワス	押したりせったりする
セル	押す 売買する
セレ	押せ
セワシイ	忙しい
センカ	しなさい
センチンツメ	強引に押し込む
センキ	しないから
センムキ	しないまま
センショ	勝手にする
センナラン	しなくてはならない
センショハル	自分勝手にしたい

(そ)

ソオデ	そうです
ソオガエ	そうですか
ソオチャ	そうですよ
ソゲー	そんなに
ソゲーシュウ	そうしよう
ソゲンコツウ	そんなことを
ソゲーオムウ	そう思う
ソゲンコターヒジイ	そんなことはひどい
ソゲークルンノ	そんなに下さる
ソゲナノネエデ	そんなことはない
ソコソコ	そこです よい所

ソシチカル	それから
ソズル	いたむ
ソダチソコナウ	育ちがわるく
ソデトリヒキ	ソデの下で取引
ソバニオル	そばにいます
ソラサミシイ	考えただけでも寂しい
ソリ-	それに　そこに
ソル-チョル	そろっている
ソレギン	それでも
ソククイ	竹や木がささる
ゾ-クル	いたずら
ゾ-チコ	そうですよ
ゾ-サネエ	わけではない

(た)

タアラセ	田の荒れた所
ダイズカス	大豆の絞り粕
ダイ-	だらしない　疲れ
ダイコ	大根
ダイラ	たいら
タエネ-	たいくつ
ダカルル	抱いて
ダカイ	牛馬を飼う
タガヒル	田圃がかわく
ダカリュー	抱かれない
タカリソコナウ	たかりの機会を失う
ダカレン	抱かれなさい
ダキグセ	抱くことのクセ
タキモンゴヤ	マキ小屋
タキモントリ	マキ取り
ダキアワセル	抱き合わせて一つに
タキツケル	そそのかす　火を起こす
タケンツツ	竹でつくった入れ物
タケウラ	竹の先の方
タケノコガリ	竹の子取り
タケボウキ	竹でつくったホウキ
タゴカス	骨やすじを痛める
タタキツケル	物にあてる
タタキマウス	叩きいじめる
タチソコナウ	立つことの失敗

タチアガル	家が建つ 棟上げ
タチノボル	煙りが上がっていく
タチハダカル	通せんぼう
ダッタ	つかれた
タズル	馬の足を温かい湯で洗う
ダツチョル	つかれている
タテムスビ	結び方
タニワタリ	のりこえて次にいく
タネツケシヨ	主に牛の種つけをする
タノマレチ	依頼されて
タノマレナカダチ	当日の仲人
タブシン	田の補修
タブル	食べる
タヘラク	自慢話
タベヨセン	食べるひまもない
タマッコル	貯まってしまう
ダマクラカス	相手をだます
タマガル	びっくり
タマラン	耐えられない
タラシ	竹製のザル
ダリカ	誰にか
ダリイ	つかれた
ダル	竹製カゴ
ダル	下肥
ダルカタゲ	“ かつぎ 運び出し
ダルモンキリ	牛馬の餌の用意
タルヌキ	渋柿を樽の中に入れ甘くする
ダルウチ	下肥を田畑に
タンヌル	たずねる
タンネル	“
タンビ	幾度
タンネチミナー	たずねてみては

(ち)

チヲヒク	血統
チキリ	はかり
チギル	物を収穫する
チシコロス	殺す
チチノマス	授乳

チチクラマワス	乱暴に叩く
チチワル	無理に割る
チチクロカヤス	乱暴に倒す
チットクンナ	少し下さい
チツロク	俵あみ具
チャント	きちんと
チャダチ	お茶を断つ
チャヲワカセ	お茶をわかす
チュウラ	中途半端
チュウカン	おどけ者
チュウタイキョウレン	戦中の小学上級生の訓練
チュウレン	中途半端のひょうきん者
チョイト	少し
チョロマカス	ゴマカス
チョリヤーセン	ではない
チョウズバ	トイレ
チョットンナカマ	少しの間
チョマ	ラミー 植物のセンイ
チョイトコトバ	うまい語りかけ
チラツク	ほんの少し
チンスキ	すき仕事
チンポ	男性性器

(つ)

ツイチクル	ついてくる
ツイチイク	ついてゆく
ツウシンボ	旧学校の成績表
ツカミクジル	無理につめで傷つける
ツカミソコナウ	ツカミきれない
ツキマゼル	あれこれ入れて混ぜる
ツキアガル	調子にのる
ツキガカケル	月のうつり変わり
ツキマワス	物について物を廻す
ツキムキ	面と向かって
ツキノ	着いたばかりに
ツキマワシ	川の流れの淵の周り
ツクナル	うずくまる
ツシ	納屋の二階
ツチゴネ	土いじり
ツツカケ	急に 不意に

ツツ	ツバキ
ツツキマワス	物でつついてみる
ツツク	物でさわる
ツツカイボウ	支柱
ツツパリ	〃
ツナイデ	ついで
ツブセ	圧する
ツマミグイ	味見
ツマミソコナウ	味見に失敗
ツマル	通れなくなる 言葉がきれる
ツマラン	駄目
ツメコム	入れてしまう
ツメクジ	ツメで傷を
ツリソコナウ	釣りに失敗
ツレナウ	連れだって
ツルシガキ	干し柿
ツンムク	皮をむく

(て)

テアブリ	火鉢
テアタリ	見る物みな
デアラ	たいら
テオシポンプ	腕用ポンプ
テギメ	仮決り 手をうって決める
テクノボン	手で盆の代わり
デクノボウ	予想外の行動
デクワス	出会う
デケン	できない
デケガワリー	できの悪さ
テコボン	手で盆の代わり
テゴ	手伝い
テザラ	手でサラの代わり
テサグリソコナウ	手さぐり失敗
テサグリ	〃
テタタキミズ	少しの水
テツマ	手品
テナオシ	手で修正
テナツケル	うまく自分の意のままに
テヌクメ	火鉢
テネクリマワス	手であたりまわす

デバリ	出掛けに針を使う
テバナ	おもわず失敗
テブラ	みやげのない
テボン	盆の代わりを手で
デル	出ます
テレンパレン	気ままに
テレ	少し知能が低い
テレット	ぼんやりと
テンガラヤスウ	気安く
テンショムショウ	無理やり
テング	自慢になって
テーゲー	たいがい
デーチャル	だしてあげる

(と)

ドウデン	どうしても
ドウクル	いたずらっぽい
トウセンボ	通らせない
ドウショウカ	どうしよう
ドウショウモ	”
ドカン	どかない
ドカス	動かす
ドク	うごく
ドキー	どけなさい
トギ	ともだち 仲間
ドキタンナ	どこにいったの
ドゲ-	どうです
ドゲンコゲン	どうにも
トコナスビ	箱入り娘
トショレブル	老人ぶる
トショレ	老人
ドコンコ	どこの子
ドチャミチ	いづれ
トチメンボウ	面くらう
トット	早く
トッパ	口の悪い
トットスカン	とても嫌い
トッピーウシモネエ	とんでもない 考えられない
ドットン	急いで
ドッカーリ	しっかりと

ドッコニモ  
ドテッパラ  
ドドル  
ドバシ  
トバタ  
トビキリ  
トビーチ  
ドブ  
トベ  
トボス  
トポー  
トボシ  
トマリソコナウ  
トヤ  
トリソコナウ  
トリタガル  
トリアウ  
トリアゲル  
トリアウナ  
ドロビク  
トワン  
ドンナコツ  
ドンコンネー  
ドンノクボ  
トンジ  
ドーモ  
ドーニモナラン  
ドーグル  
ドーデンコーデン

どこにも  
横腹  
子供を寝付かせる  
木の上に土をのせた橋  
選別する  
とても  
灯して  
手作り酒  
走れ  
灯をともし  
マス計りの棒  
灯  
留まるのに失敗  
鶏小屋  
取るのに失敗  
ほしがる  
競って取る  
取りあげる  
相手にしない  
着物のスソに土がつくさま  
とわない 短い  
予期せぬこと  
想像もつかぬ  
ウシロクビ  
はしって 飛んで  
どういたしまして 感謝  
思いどおりにならない  
からかう  
無理にでも

(な)

ナ  
ナアエ  
ナイチャラン  
ナイショゴト  
ナイナイ  
ナウ  
ナエハンサク  
ナオス

菜 名  
親しい人によびかけ  
泣いてあげない  
親密にする  
いない ないですよ  
寄り合わせる  
植え付けて半分できたようなもの  
修理

ナオライ	終了会
ナカレン	泣きません
ナカクセ	米すりの中側
ナカセル	泣きを誘う
ナカツカヤ	泣かせますか
ナキネイリ	泣き泣き眠る
ナキハラス	泣いて目がはれる
ナキノナミダ	泣いて悲しむ
ナキベソ	泣きグセ
ナゲマワス	投げる
ナゲソコナウ	失敗した投げ方
ナゲヨセン	投げる時間がない
ナゴ	住み込みの人
ナサケネエ	悲しいこと
ナシ	なで
ナシカエ	なでですか
ナシエ	なで
ナゼル	手でさわる
ナゼマワス	” あちこちと
ナゴ一ナル	横になる
ナタクビ	首を横に曲げる
ナナマガリ	たくさんまがった道
ナニュー	なんです
ナニー	なにですか
ナニワブシガタリ	浪曲をして歩く人
ナバトリ	キノコとり
ナフタリン	防虫剤
ナマカタ	ほぼ
ナマシイ	生きている 枯れていない
ナミダモノガタリ	涙をさそう話
ナメラレル	馬鹿にされる
ナメソコナウ	なめることを失敗
ナメクリマワス	あちこちなめる
ナラワシ	習慣
ナリメ一	ならないでしょう
ナリソコナウ	失敗する
ナリタガル	なってみたい
ナリタガラン	なることは嫌い
ナリクビ	実がついた所
ナントンシレン	つまらない
ナンコム	投げ入れる



ナンカカル  
ナンデンカンデン  
ナンサマ  
ナンモネー  
ナンボ

相手に身体を寄りかける  
あれこれ  
何分にも  
何もない  
いくら

(に)

ニ  
ニイッタ  
ニエクウジ  
ニオビ  
ニガウリ  
ニギリシコ  
ニギワシ  
ニゲヨセン  
ニゲソコナウ  
ニゴノジュウ  
ニソコナウ  
ニタモノフーフ  
ニユートー  
ニラミカヤス  
ニワル  
ニワリ  
ニワント  
ニワアゲ  
ニンキモノ  
ニーラン  
ニール

荷物 煮  
眠った  
車がはまり込む  
荷を背負う帯  
人の嫌いなことを言う  
欲張り  
にぎやか  
にげるのに間にあわず  
逃げ場を失う  
全く参った 何も言えない  
煮るのを失敗  
よく似ている  
ラクな仕事  
目をむいてにらむ  
麦を煮て軟らかくする  
煮て割れる  
土間の入り口の戸  
笏を持って掃って選別  
人に好かれる人  
眠らない  
眠る 眠った

(ぬ)

ヌカゾーキン  
ヌケデル  
ヌタクル  
ヌリクリベッターリ  
ヌリソコナウ  
ヌリー  
ヌルマユ  
ヌンメラ

ヌカを入れてある雑布  
人よりいつも先にゆく立場  
混ぜまわす  
いっぱい 必要以上に  
塗り作業の失敗  
おそい  
呑気に ゆったり  
はっきりしない

(ね)

ネエワナ	ないです
ネガイイ	値段が高い 正直者
ネキ	そば
ネコアシ	そっと歩く
ネコンジヨル	寝付いている
ネコカブリ	本心を見せない
ネジマワシ	ドライバー
ネスル	寝付かせる
ネセル	”
ネタキー	寝たから
ネツル	ねじ曲げる
ネッチスリガウ	右と言えば左という 異論者
ネツカレン	寝付きが悪い
ネトボケル	夢などで私思を一時失う
ネトギ	共に寝る人
ネベー	ねばっこい性格
ネラム	目を開いて見据える
ネラミツケル	”
ネリソコナウ	練ることを失敗する
ネロージョル	目標にしている みつめている
ネーデ	ないですよ

(の)

ノ	野原
ノキー	のけて下さい
ノコリモン	残った物 手を出さない物
ノコギリ	ノコ
ノサル	運命
ノサンコツチャ	つらいけれど
ノサバル	いばりちらす
ノサリ	宿命 めぐりあわせ
ノタリ	ゆっくり
ノネラ	野ネズミ
ノホホン	呑気
ノボラレン	登ることができる
ノボッチャル	”
ノボセアガル	こだわりすぎる

ノリソコナウ

ノロシバ

ノンタクレ

ノンボリ

ノ一ナル

ノ一タンガワリ

ノ一ナッタ

乗る時間に間に合わない

ノロシ台

酔っ払い

上り 上を向く

なくなる

頭がわるい 痛む

なくなった



ハエーハナシガ	つまりは
ハオクジル	歯の合間をあたる
バカショウジキ	まじめ
ハガイイ	気が気でない
バカ	能力が低い
ハガキレル	すばしこい
バクー	つまらぬことを
バケル	化身する
バサレー	たくさん 多く
ハジカイイ	ヒフに異物があたりイライラ
ハシゲタ	口きたなく言う
ハズミ	そこでつい
ハダクル	仲間はずれ
ハダシンバラ	素足
ハタカル	股を開く
ハダカンバラ	裸になる
ハチワルル	二つに割れる
バチロク	叩きまわす
バチクリカエル	開いてそりかえる
バチクリゲーチ	”
バチ	とがめ
バチューカブル	とがめに合う
ハッチョギネ	いろいろできる
ハッポウビジン	いろいろな面に向く
ハッケクシュー	いろいろなこと
ハツチギリ	初めての収穫
ハッチー	物もらい
バックン	蛙
ハッパ	マイト 木などの葉
ハツオロシ	初めて使う
ハナシガイ	放して飼う
ハナシジョウズ	相手に上手に話す
ハナノウチ	はじめの間
ハナクエ	虫の傷などのついた豆
ハネノバシ	ゆっくり休む
ハブタ	口返答
ハマル	相手につり込まれる
ハヤミミ	よく知っている
ハラミ	妊娠
ハラヘッタ	空腹
ハラグリイ	根性の悪い

さま

ハラタテブクロ	すぐ腹をたてる
バラバラ	ちらばって
ハラヒトツ	満腹に
ハリコム	精出す 努力する
ハリセンボン	約束を守らせる
ハリアゲ	頭を美しく整える
ハリコイッパイ	精一杯 最大限
バンジョガネ	大工道具 サシガネ
ヒトボス	灯りをつける
ヒキシャク	引っ張ってサク
ヒキズリコム	引っ張って入れる
ヒキモドス	引っ張って戻す
ヒキムスビ	すぐほどける結び方
ヒコズル	ビッコする
ヒダリキキ	左が利き手
ヒジイメニアウ	ひどい目にあう
ヒジイ	ひどい
ヒダリー	空腹
ヒチムツカシイ	大変むつかしい
ビッテー	なりふり構わない
ヒッタクル	すくね取る
ビツタレ	汚れを気にしない
ヒッカケル	相手を自分の意のままに
ヒッパリソコナウ	引っ張りがうまくゆかず
ヒッカキマワス	引っかけて混ぜる
ヒトナカセ	相手を困らせる 悲しませる
ヒドネー	つかれない 損しない
ヒドオクム	アグラ
ヒトマワリ	まわってくる
ヒドル	さがる
ヒトリジメ	一人で自分の物に 一人で買う
ヒトナメ	みんなと同じ
ヒトリボッチ	一人きり 孤独
ヒネクレ	変わり者
ヒネモン	売れおくれた品 いつまであるもの
ヒノコ	火の粉
ヒビヨウイン	伝染病のカクリ病棟
ビビコ	肩車
ヒミズ	恥ずかしがり屋
ヒミンズラ	”

ヒモジイ	空腹
ヒョーグル	こっけい
ヒョーシャネー	簡単に たやすく
ヒョカット	不意に 思いかけず
ヒョウセン	俵につけるフダ
ヒラクトウ	平らに 言いなりに
ヒラテー	たいら
ヒリヒリ	ヒフが痛む
ヒルマジコビル	午前中の間食
ヒルヨコイ	昼食あと休み
ヒルータ	拾った
ヒル	この場合昼食
ヒロツク	物あさりする 待てない
ヒンニギル	思わず手でにぎる
ヒンノム	思わず飲み込む
ブウ	脱穀した米のカス
フキアゲ	サイホンの出る方側
フゴー	不合格
フクロデ	袋の中に手を入れて取引
ブサイク	おかしい容姿
フジコロ	苦情
フスポッチョル	煙りで黒くなっている
フタリツレ	二人であるく
ブチョウホウ	作業ができなくて
フツル	捨てる
フトコロデ	フトコロに手を入れて
フトーナ	たくさん 多く
フトンゼンタク	フトンを手入れする
フネー	府内に
フミソコナウ	踏みはずす ちがった所を踏んで
フミハズス	”
フヤケル	水ぶくれる
フリマワス	手にもっている
フリソコナウ	うまくふれない
フリーインナ	入浴しなさい
フリキン	ノーパンツ
フロサキ	浴室の排水先
フントーエ	ほんとですか そうですか
フトーロクセ	沢山なこと
フーガイイ	いいこと よかった

ヘエルド	人るど
ヘゴ	竹のヒゴ
ヘシオル	手で折る
ヘセ	少なくせよ
ヘソマガリ	難しい者
ヘタバル	つかれてしまう
ヘチ	反対
ヘチコチ	あちらとこちら
ヘチロウナ	相手にするな
ヘッケモッケ	気をもむ 心配する
ベッピン	美人
ヘッピリゴシ	腰の決まりの悪い人
ヘッチコッチ	反対側 あちらとこちら
ヘニモナラン	役にたたない
ヘネクル	手であたりまわす
ヘアゲル	手で曲げる
ヘモドル	元の所に戻る
ヘヨ	いいえ ちがう
ベンセンキシタ	饅頭機の下に出た分
ベー	ドバキ
ホ	手についた分
ホイタラ	それなら
ボウド	全く とても
ホウズリ	顔をよせあう
ホウタン	ホホ
ホエル	男性器勃起
ホカス	捨てる
ホカジャネエガ	実は
ホキ	崖っぷち
ホグラレル	角でつきあげられる
ホグル	” 穴があいた
ホケ	湯気
ホケポッポ	” がたって
ホス	乾燥させる 水を無くする
ホズミ	俵の結び方の一つ
ボソ	雑木や雑草のところ
ホタル	捨てる
ホタッタ	捨てた
ホタラカシ	かまわない
ホタッチョケ	自由にさせておけ 捨てなさい

ホッタテゴヤ	穴を掘って立てた小屋
ホッタラカシ	かまわない
ホタリソコナウ	捨てる時を失う
ホタリナグル	無理に投げる
ホッペタ	ホホ
ホテトオシイ	手を取る 気難しい
ホドク	とく
ホナラ	それなら
ホネガオレル	苦勞する 重勞働
ボボ	母性性器
ホメジョウズ	相手をほめあげる
ホヤクル	水分をふくんで大きくなる
ホユル	ケダモノがなく
ホラケタ	こけてかやる
ホラケオツル	こけて落ちる
ホラケー	上質でない 弱々しい
ホリナグル	投げ飛ばす
ホル	穴を 人の欠点をつかむ
ボル	水が 内蜜ごとがもれる
ホロセ	皮膚に出る現象
ボロ	布切れ 悪いことが気づかれる
ホンナラ	それなら
ボンクラ	程度の低い
ホートロクセ	ほんとに多い
マイアガル	有頂天になる
マカナイカタ	客の接待 準備など
マキコム	話の中にいれてしまう その中に入れる
マシウネ	ウネを余分に作る
マゼクル	手や道具で混ぜる
マセチョル	成長が早い
マチゴエ	植える前に準備する肥
マツカサ	マツボックリ
マツボリ	こっそり貯めてある
マツチノクジ	マッチの軸
マデチョル	手や物で混ぜる
マテー	やさしい おとなしい
マドエ	弁償しなさい
マバイイ	まぶしい
マブル	じっと見つめる
マメコロガシ	豆を選別する



マメ - シチョケ	自由にしておけ
マラ	男性性器
マル	丸い 角がとれている
マレケ	まんまる お金
ミオクル	時々
ミガキソコナウ	見送って
ミシキー	磨く機会をなくして
ミシクル	みつけなさい
ミズクミ	見つける
ミズアビ	水遊び 水泳
ミセモン	人に見せる
ミチャラン	見てあげない
ミチキチ	みてきて下さい
ミチミヨ	見て よく見て
ミチコシ	道をこえてゆく
ミチイタ	屋根替えにかける人の通る橋
ミツトリ	虫のミツを取る
ミトル	最後を見届ける
ミナシコースル	全員が準備する
ミニクル	見にきてくれる
ミミヲカセ	いいことをコッソリ相談 聞かせる
ミモチ	妊娠
ミラルル	人から見られる
ミルモン	見る物
ミーチ	皮をむいて むいて下さい
ムカン	むきません
ムカレンコツ	むかれないから
ムカエミズ	水を送って出す 手押しポンプ
ムカワン	向かいません
ムカシバナシ	古い話
ムカツク	気分悪く吐き気 気に人らず腹が立つ
ムキソコナウ	むく機会をうしなって
ムキノヤク	麦の手入れ作業
ムゲネー	かわいそう 愛らしい
ムゲナガル	かわいそうに思う
ムコウツラ	オデコ
ムシル	手で取る 除草 余分な物を取る

ムシフウジ	子供の発病防止祈願
ムシヨケ	虫よけ まじない
ムズムズ	身体のカユミ
ムチヤキ	牛馬を追う竹ムチつくり
ムツカシモン	普通の人と異子人物
ムツガル	幼児の機嫌が悪い
ムテーナ	無理な 気の毒な
ムドガル	可愛がる 甘やかす
ムリシャコ	無理やりに
メアテ	目標 ねらい
メイル	参ってしまう 疲れる
メエアサ	毎朝
メガサムル	眠りから起きる
メキキ	よく気をつく
メクラメツポー	あれこれ何でも
メグスリ	目に使う水薬
メゴ	竹製の食器入れザル
メザシ	干し魚の目を通してある
メサマシ	起きた時に食べるもの
メシドロボウ	珍しい副食
メソメソ	女女しい
メニシム	目に入って痛む すばらしい色や景色
メノコシガオレル	ひどく疲れる
メメコ	女性性器
メーニチ	毎日
メーメー	ヤギ
モガウ	相手にさからう
モギタテ	取り立て
モギトル	手で取る
モグ	取る
モゲン	取れない
モチアミ	餅を焼くアミ
モチベントウ	弁当の代わりに餅をつめてある
モテン	たまらない もてない
モテ	持って もって下さい
モドカス	びっくりするように言う ヒヤカス
モニーナラン	とても駄目 利用できない
モノツキ	心についている 心理的

モミガラ	米を包んだカラ
モミツキ	初のまま精米
モモテマツリ	自然感謝のまつり
モモグル	手でさわって摘む
モヤス	火で焼く 心を相手に傾ける
モライソコナウ	もらう機会を失う
モライヨセン	もらうのをうっかりして
モラワルル	希望されて
モライユ	他人の風呂を借る
モリソコナウ	盛るのをうっかり忘れて
モンジャキー	そんなですから
モーセンジョキヨ	もうしないで下さい
モーケ	利益
モーカラン	利益をあげられない 減益
モースグ	まもなく
モージキ	”
モーカル	増益 今から 早くから
ヤオネエ	大変 ひどい
ヤカラ	甘え 無理を言う
ヤカマシイ	うるさい 口ぎたない
ヤキヤキ	ひどいあつさ
ヤクタタズ	役にたたない 使い物にならぬ
ヤケヒバシ	火鉢があつくやけて
ヤケクソ	意にそわぬこと
ヤシナウ	扶養 生活援助
ヤシボ	ハダ食い 食べ物にいやしい
ヤシボヒゲ	品の悪いクチヒゲ
ヤスマル	心が落ち着く 気がゆっくりする
ヤゼン	昨夜
ヤッコメ	米をいってついたもの
ヤッシャキリ	乱暴に
ヤッタルデ	してあげるよ
ヤトワンジョク	やとわないです やとっていません
ヤブレン	破ってしまう 破談になる
ヤマガミエタ	残り少なくなって 仕事がほぼ片付く
ヤミトリヒキ	こっそり取引
ヤラト	少し あまり
ヤル	あげる
ヤリツケタ	片付けてしまう きりがついた
ヤリソコナウ	失敗した 予定通りにいかない

ヤンガチ	やがて
ユーナシ	用事のない ひまな人
ユガイル	木の幹がいたんでいる
ユキーミタ	行くときにみた
ユザマシ	沸かしたあとさました湯
ユズル	人あげる
ユデル	ゆがく
ユタン	牛の品評会の飾り 油塗した雨よけ
ユデソコナウ	ゆかきの失敗
ユニヘエル	風呂に入る
ユビキリ	約束を固くする
ユメナミダ	夢にみて泣く
ユメマクラ	夢の中で現れる
ユメミガワルイ	悪い夢を見る
ユリオコス	手でゆすって起こす
ユリオトス	手でゆすり落とす
ユリソコナウ	ゆるのを間違えて
ユル	ゆるす そっと動かす
ユーチクリー	言っで下さい
ユーナラケーチ	よくならかして 治して
ユーネー	よくない
ユーチャラン	言っであげない
ユータ	言っだ 髪を整えた
ユージマイ	夕方のしまいごと 終わりのことば
ヨ	世の中 夜 あまり
ヨイタクレ	酒に酔う
ヨエン	” 酔わない
ヨガム	曲がる
ヨクシイ	欲張り
ヨクタラシ	欲張りがひどい
ヨゴレ	汚れてきたない 構われない
ヨコグルマ	無理をいう 嫌われることをいう
ヨコワスル	仕事を休まれる
ヨゴージョル	曲っている
ヨコワン	休まない
ヨコタン	横側 顔のほほの側
ヨコマキ	横巾がいい 肥えている
ヨコガイ	ひとなみでない買ひ方

ヨコウ	休む
ヨケ	溝
ヨセギレ	せまい田 すみっこの田
ヨセギリ	少し無理をいってみる
ヨセアツメ	あれこれ集めて
ヨソモン	他の人
ヨソツラ	上品に見せる よその人にみせる顔
ヨダキー	気が進まない
ヨダツ	思い立つ 仕事を始める
ヨノヒキアケ	あけ方
ヨビソコナウ	呼ぶのを忘れる 機会を失う
ヨマワリ	火の用心まわり 夜警
ヨリソコナウ	寄るのを忘れる
ヨリアウ	共になる 寄り添う
ヨリオイレル	よりあわせて丈夫にする
ヨリガモドル	元の型に戻る 別れ話が元に解決する
ヨレ	寄って 寄る
ヨロヨロ	不安定に動く
ヨーナル	よくなる 沢山実る
ワ	輪 和
ワイタ	沸いた
ワガエ	桶の輪をかえる
ワキャアガル	こっけい 道化
ワクドカゴ	カエルを入れるムギワラ細工
ワケガワカラン	意味がわからない
ワザヤク	わざわざ
ワシノモン	私の物
ワシガイッタ	私がいって
ワシワシカク	あちこちかく
ワタリソコナウ	渡り間違う
ワッソー	私たち
ワヤ	駄目 失敗した
ワヤジャ	駄目じゃ
ワヤク	いたずら
ワラジ	ワラで造ったゾウリ
ワラカス	割らしてしまう
ワラワス	笑わせる
ワラベオリ	ワラビとり
ワリートシ	よい年の反対 悪い年
ワルガネ	若い人間性

ワルボウ  
ワレキ  
ラチガアカン  
リン  
レンゴユーギ  
ロクジャク  
ロクデナン

いたずらする  
木の割ったもの 燃料  
思い通りにならぬ  
物の下敷き  
女生徒の総合遊戯  
かつぎ棒  
普通の人と異なる物 きらわれ物



- い んげなんか言わんじ 加勢しちおくれ  
ろ くでなし末はむげねえ 人のさが  
は がいいち思う 苦勞 先はらく  
に くらいち思う ほんとは好きな人  
ほ んなまた 辻で別れた いとま乞い
- へ りくつを並べて 人に嫌われる  
と ったんのうしろ姿が 子にうつり  
ち し割った茶碗に 夢を思い出し  
り くつ言い いつも仲間にはだけられ  
ぬ くもった今日も うれしいもらい風呂
- る す番に 茶おけをもって 話しとき  
お るかえ と幼なじみが やちくる  
わ がままを 二人づれ 聞いちやんどと  
か じけぼう アカギレ権現 自慢する  
よ だきいち 解けた帯さえ しめもせん
- た きもんが 燃えん涙の 新世帯  
れ んげ畑に 二人の影がみつからん  
そ げんこつう言うな あいつはいいトギじゃ  
つ まみ食い しょわあねえなど 母は言い  
ね る前に おけた息子を 寝かせつける
- な しかやあ 俺ん気持ちは 判ろうが  
ら い年は 嫁ご迎えち 子沢山  
む げねえち思い 子供にゃ きびしうし  
う っとうにも うれしいはずかし嫁ぼなし  
い いくれえな もうけ話にゃ ウラがある
- の んだ時だけ 聞いちくんなど 泣きおとし  
お かちゃんの 乳のほいに 素直な子  
く いそごなった カンカラ餅が目に浮かぶ  
や しぼうが すぐ見つけだす かくし棚  
ま ちちよるき 峠で送った あん人を

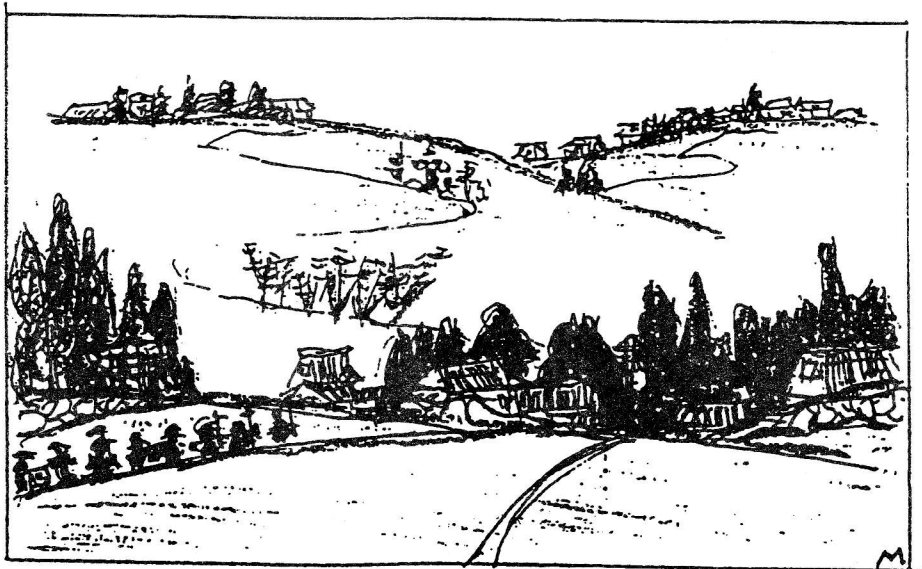
け ちんぼうも 夜は出さねば すまされず  
ふ てくれて 何が不足か うろいよこい  
こ んげ来な 老いた二人の 寺まいり  
え くぼが可愛い 娘が今日は やっち来た  
て のごいに 釣ったドンクを 包み込む

あ げんこつう 言うち悪いと ことわりを  
さ べあげた アツキで 孫の初節句  
き ちみなあ あん時やよかった 若かった  
ゆ うちよくが 承知苦勞の 二人旅  
め さましは ヒヤキと 母のあのにほい

み ちょくれと 初めて産んだ 子の姿  
し ようがねえと 土産に買った 妻の帯  
え んぎがいい 茶柱に今日 かなめうち  
ひ みんづら とは思えない 意地を見せ  
も ういいき はりこむ夜の 更けてゆく

せ わしいと 言いつつ抱きよす 甘えん娘  
す まんなあ 苦勞分け合う 両どなり  
ん が良く たへらくが効く さとの夜

方言カルタを 方言、伝承、民話、語りべなどの 集大成のあとに選別して作りたいと思います。上記は一つの例ですので、多くの方言を使った力作をお願いいたします。





7月(6年)に関街道を訪ねて 鶴崎法心寺で地元の老人たちと会話を  
する。暑い日続きの10時すぎ、手押しポンプの井戸水を飲む。「冷てえ  
誰かが言うと、「なつかしい」と古老たちは、目をキラキラ輝かせて話が  
はずむ。自分では判らないが、使っていても方言をあまり知らない人には  
素朴な中に人情味のある方言のよさは、変に聞こえるのかもしれない。

「暑いナエ」「ひどかったナ」「へもどっち来ち」、口からポンポン出  
るそんなやりとりに、若返ったような老人たち。それでも写真に入るのは  
とても嫌って何かブライドをもっているよう。無理とは言わず代表の一人  
だけ加わってもらった。「いいんな」、口を揃えていう人達もきつとあと  
では、「しもうた おしなぎい」といったのでは。

佐賀関の漁を営む人たちは、働き者。ウニを獲る手を休めずにその代わ  
りに話の受け答えはよくしてくれた。苦勞したことも、新しい人たちの交  
流(日鉾職員の転勤の出入りなど)で方言は忘れられかけているけれど、  
老人たちの集いには、つい遠慮なく出る。だから親しみも沸き、助け合い  
支え合う心も強い。言葉は悪いけれどその底流には、それとは裏腹に人の  
温かみを感じる。

方言を調べては・・・思いついたのは本当はもう遅い。もっと早けれ  
ばと思ひながら、平成5年春に「今ならまだなんとか」と思ひ込んで町内  
4校区の中から適任者を勝手に選出し、その人の経歴や日常生活から割り  
出して8名の方に強制的に依頼状を出した。反対の返事がと思つたら以外  
や以外、皆さんも心の中にそれを思っていたという。

意をよくして4月初め、第1回の調査表「方言調べ」をお願いした。当  
初は、1,000語はあるだろう」とスタート、文章を見ると地元で資料  
が少ない。幸いに文化財調査で出向いた時に聞いたものの中で「こぼれ話」  
として記録したものから引き抜いてゆくと、案外多いことが判って大いに  
気をよくした。そして、8名の調査員のメンバーの調査が次々に送られて  
きて、1,000語はあつと思ふまに集まった。よし2,000語へ・・・  
と勇躍ハッパをかける。

予算はないけど、「ボランティアでやろうえ」「あんた方ねらわれたの運が悪いナ」「そげんこつう言いなんな. あんたに世話になった手戻しじゃき」涙の出るような返事がかえってきて、やらねばと思ひ裏紙を使って資料あつめに全員で立ち向かう。それぞれ仕事をもち家庭があり、そんな余暇を利用してもらって

第2回目にはもう、2,000語が集まった。よしこれならおかしくない。そう思うと他の方言集を参考にと思った。方針から思いきり脱皮して素人づくり型破りの方言集に切り替えた。誰が見ても読んでも面白い笑って肩のこらないもの。そんなものがあったもいいんじゃない。8人のメンバーが老人の話に耳を傾け会合では、メモを取りながら1年がすぎた。

その時、2,300語。よし2,500語を目標に、そして農作業方言も、方言カルタも、ファイトを燃やした調査員は、私のねらいにたがわずよく実力を発揮して予想を上回る単語を採集することができた。平成7年3月末に前編を、残りを5年目の平成10年3月に・・・と明るい見通し手作りから版刷でいいんじゃない。金をかけて読まれない本より読んでくれる雑本でいい。



いよいよ暑さ本番。6月に研修会を開く。今までの報告と反省とこれからの進め方について、英知もアイデアも限られている。しかし、専門家を入れない。手作りの実力を試したい。異句同文で一致した。つまみ出しの夕食会も家族のようにうちとけて、呼びかけて迷惑だったことは充分判っている。でも「やろうや」と声を大にして言ってくれた会員に、オンブにダッコ とにかく歩いて1年がすぎた。

年齢も90才台から40才台と幅広いが、見込んだ会員は持ち味をモロに生かし、潜在知識をフルに使ってくれた。人生結団をバックに、はじめて手掛けた「ふるさとの無形文化財 のつはる方言」前編のまとめにこぎつけつつある。後編にすでに取り組んでくれる人、キラキラ星のように輝いた瞳に大きい期待と執念を一途に命運にかけてもみた。

取り組んだ体験と実績は実に尊い。仕事を家事を犠牲にして走り回り取材してくれた。会員の横顔には、生涯の中の一つの行事としてきつといつまでも思い出に残ることだろう。

### 野津原町で 日本一ではないかと思うもの5つ

宇曾嶽神社の春秋彼岸の中日以外女人禁制。古くは1,000年頃一の瀬河原の晋門寺の修験場の頃に、女人禁制としてあった名残りが、1588年頃に宇曾嶽神社奥の院となったあとも適用した。

今市石たたみ。600mが1600年頃に宿場町の霜よけとして近くの麦庭谷から石を運んで作った。

加藤清正が領主となった1,600年頃から12年あまり、その遺徳をしのび1,820年頃から清正公まつりとして継承している。

平成時代にかつての街道をバックとした馬子唄を作って曲をつけて唄われ振り付けもされた。

自分の詩70余編に一人の作曲家が全曲をつけて詩人が自分詩楽を発行した。平成6年に。

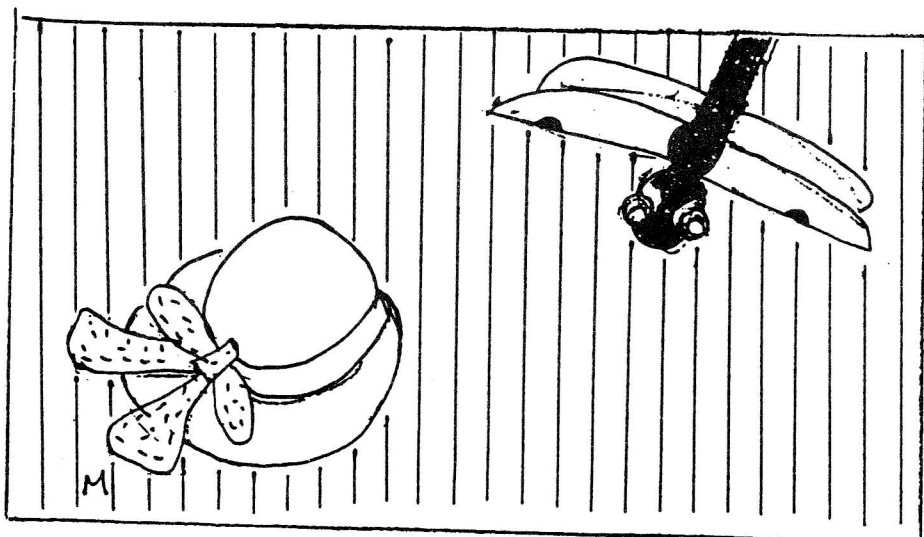
調査員プロフィール (調査員の主な経歴)

- |          |   |
|----------|---|
| ☆ 甲斐 英行  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 元町文化財調査委員</li><li>・ 元民生児童委員</li><li>・ 明るい選挙推進委員</li></ul>                       |
| ☆ 那須 政子  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 元町畜婦連会長</li><li>・ 校区婦人会長</li><li>・ 暮らしのアドバイザー</li><li>・ 県政モニター</li></ul>        |
| ☆ 佐藤 吉晴  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 町青少年補導委員</li><li>・ 町交通安全支部理事</li><li>・ 元校区区長会長</li></ul>                        |
| ☆ 赤星 ヨシミ | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 町婦人会役員</li><li>・ 地域活動委員</li></ul>   |
| ☆ 利光 節子  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 元町婦人会役員</li><li>・ 語りべの会会員</li><li>・ 明るい高年賞者</li></ul>                           |
| ☆ 小野 寿祐  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 中部小教頭</li><li>・ 少年神楽指導委員</li></ul>  |
| ☆ 佐藤 延登  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 町教育長</li><li>・ 少年神楽指導委員</li><li>・ ななせ義塾大学学長</li></ul>                           |
| ☆ 佐藤 源治  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 町文化財調査委員</li><li>・ ふるさとの唄保存会委員</li><li>・ 県政モニター</li><li>・ 大分合同野津原通信部員</li></ul> |

## 後編内容ガイド

- ☆ 農作業方言12か月
- ☆ 民話
- ☆ 伝承
- ☆ 物語
- ☆ 唄・口説き
- ☆ こぼれ話
- ☆ あとがき

H10年3月刊行予定



調査協力 中部校郷土文化芸能伝承創造クラブ  
野津原町ふるさとの唄保存会  
鶴崎老人クラブ員  
佐賀関老人クラブ員  
日出老人クラブ員  
久住老人クラブ員

協 力 野津原町中央公民館

印 刷 三和印刷出版株式会社

発 行 平成7年3月  
野津原方言調査会  
会長 甲斐英行



